

道真字引圖解

初編

全

ホ 2

501

1

10

15

20

25

30

門衣 122
備 501
卷 1



西民 重宝 道奥字函解



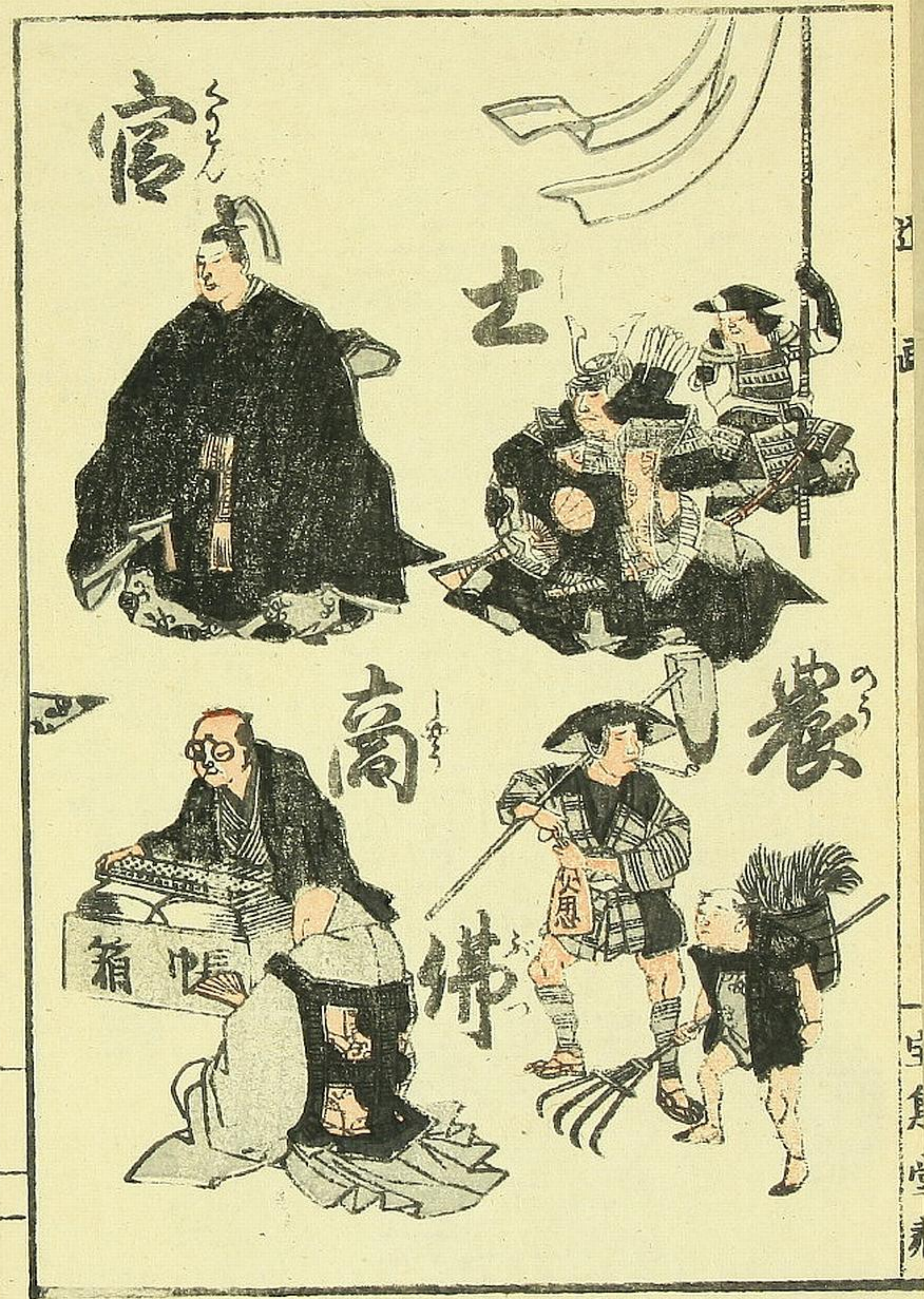
乾坤日月星辰五行山海草木人物魚鳥獸
虫造物者の作る道具多就中人萬物の長として
貴賤貧福の別有て是は随ふ道具齋家生計無
疆の道具暫時もなるとは氣形草木衣食器
財數量等何と道具ふはとげとと萬物
有用のことり成述る而已

又玄齋誌



道 函

玄齋 堂 藏



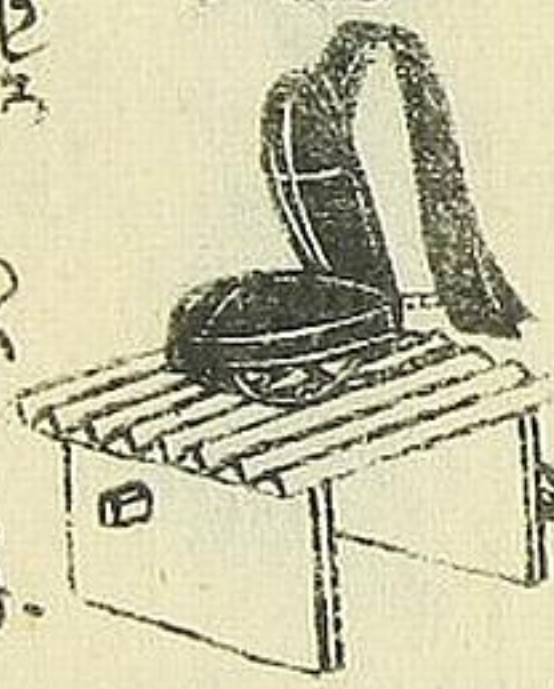


船

大筒

刀

皇國神儒佛士農工商之高山海
 之用具先凡公卿官位之儀
 音早清涼者冠
 卷纓冠
 光然冠



またあのうまの
 緩の冠の後め
 作の境尾と云
 後不立するを羅と云
 深海ゆえゆん髪と
 おのれ物をやみこの入
 官位

是の用は
湯盆に
あり

烏帽子



烏帽子と
云ふは
折烏帽子
の別名
なり

折烏帽子



立烏帽子



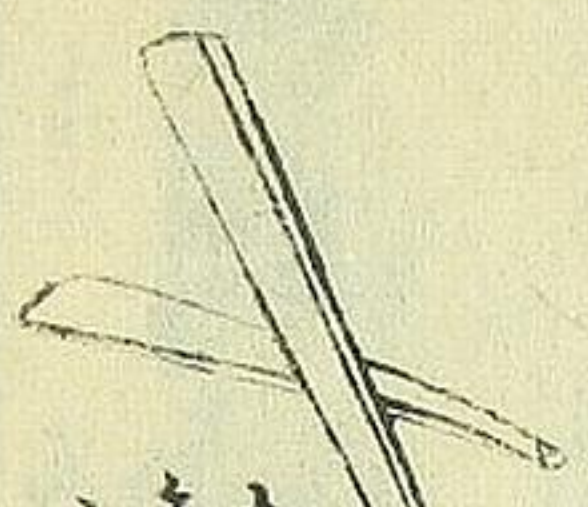
立烏帽子
は
立
冠の
類
なり

烏帽子

侍烏帽子

平士の冠
の
類
なり

笏



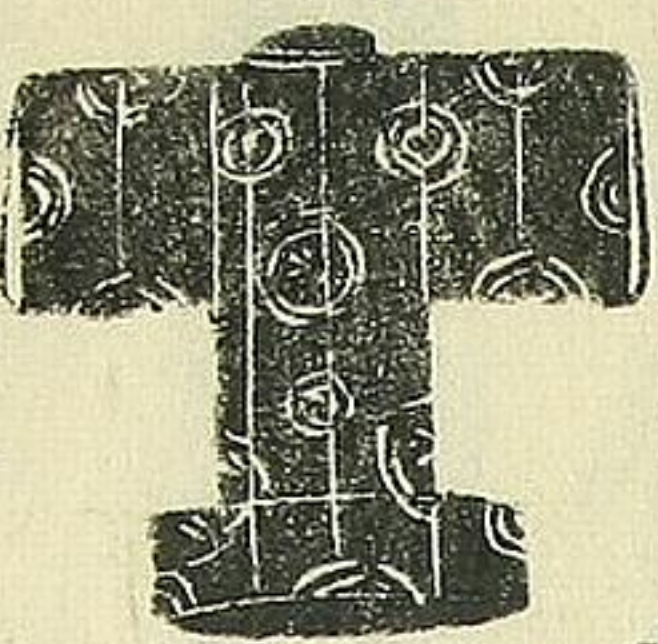
本笏
は
木
なり
中
用
なり

中笏



中笏
は
金
地
の
紅
色
の
扇
なり

檜扇

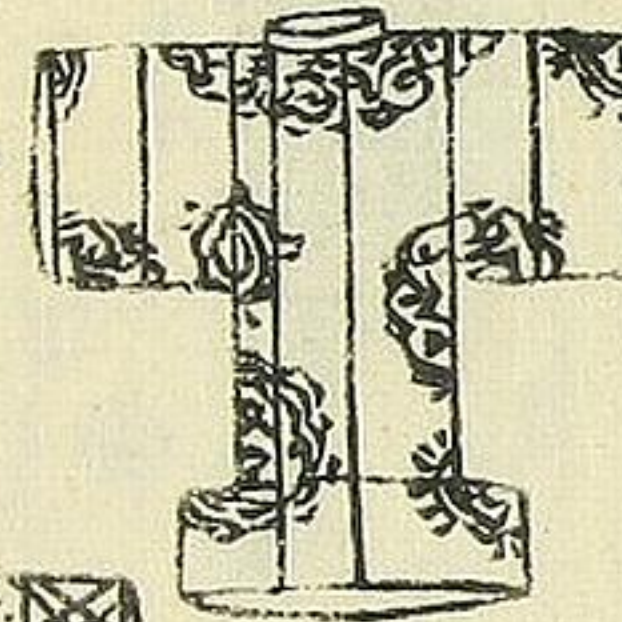


檜扇
は
東
洋
と
云
は
れ
ば
六
尾
の
紋
なり
女
官
の
具
なり

口位以上黒袍

入道赤

空青

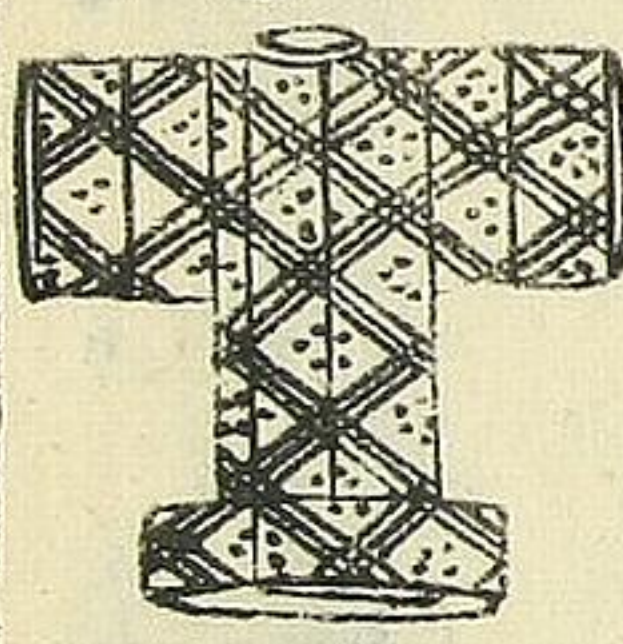


缺換



空青
は
あ
ら
う
そ
の
紐
衣
妻
に
あ
ら
う
支
換
缺
換
の
類
なり

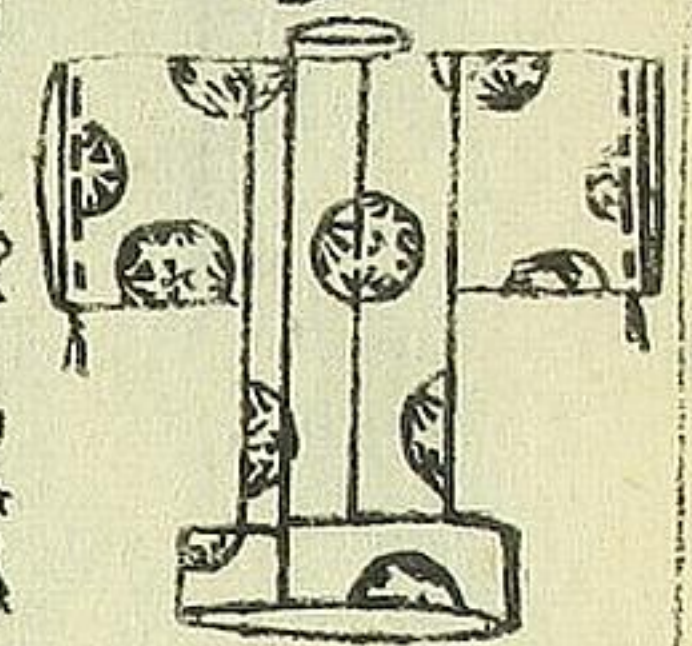
空衣



空衣
は
比
紗
の
紋
あり
比
紗
の
類
なり

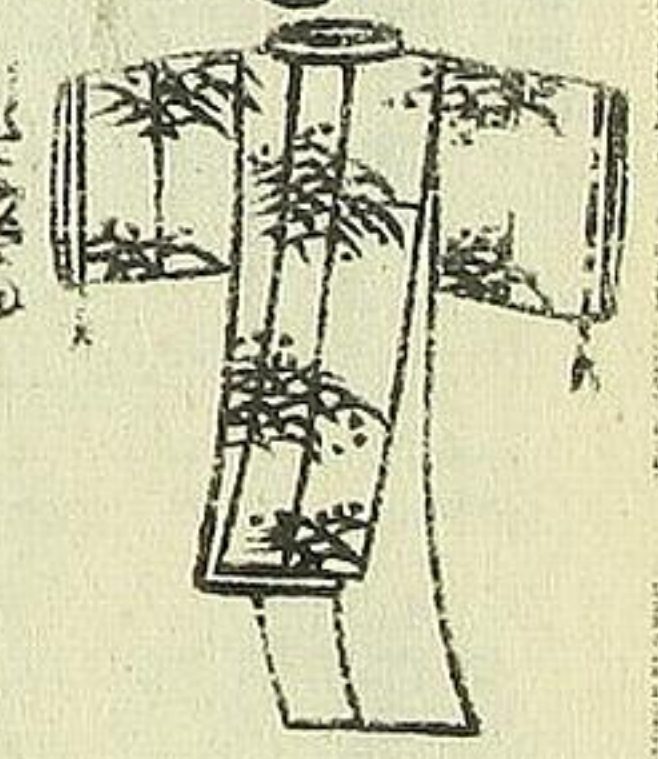
小

座衣



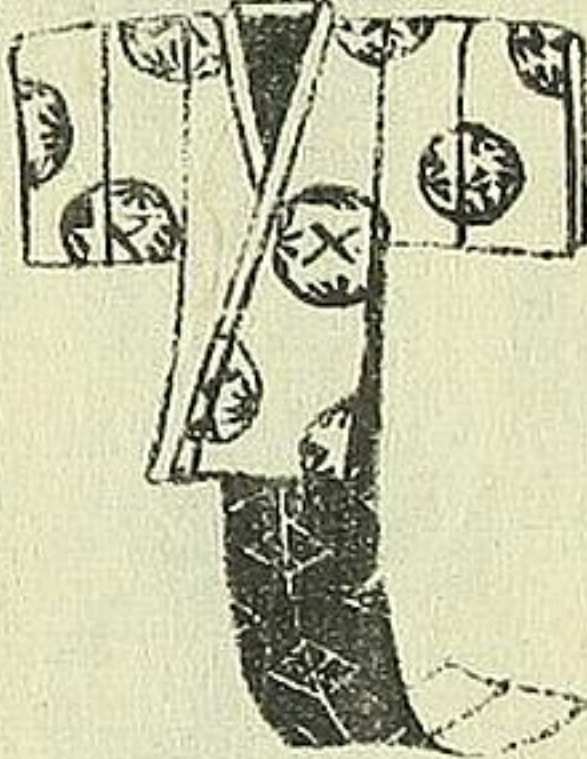
上京同下
座衣あり

指衣



鳥帽子の付用者
地紋もさるく
内帯地の用

小髷



朱帯の下髷
地紋あり
裾の入り

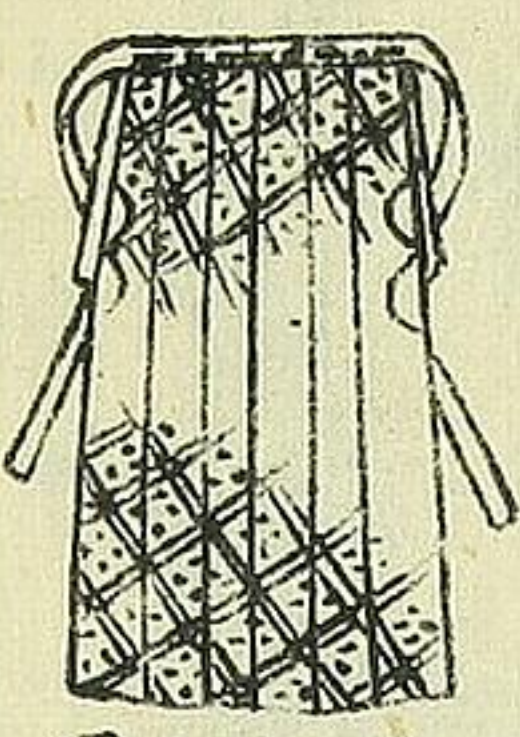
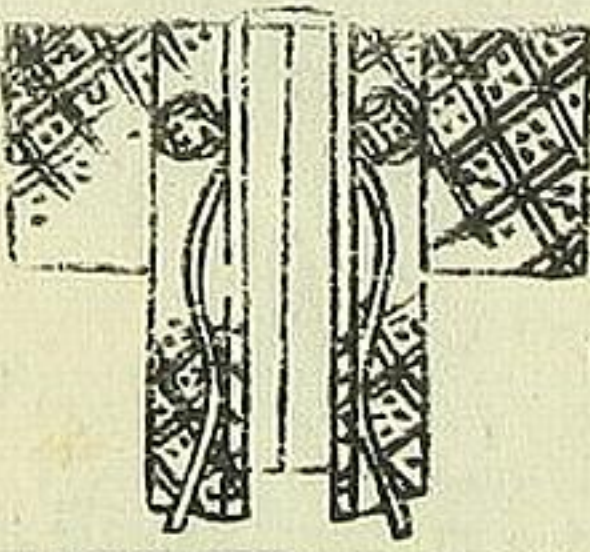
半

袴



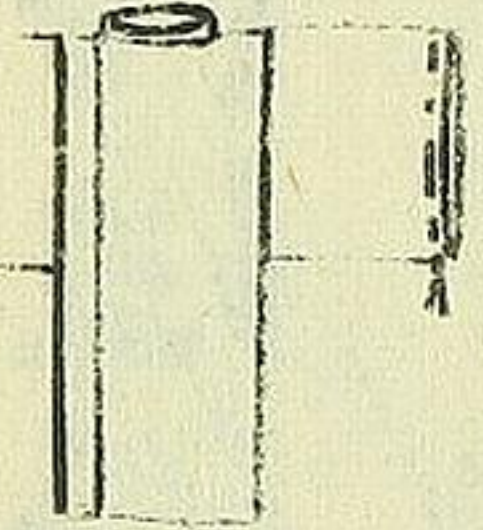
紫の袴衣
用由袴のあら
みぢり

坐堂下



袴の
具下と用

布衣



素布
半級あり

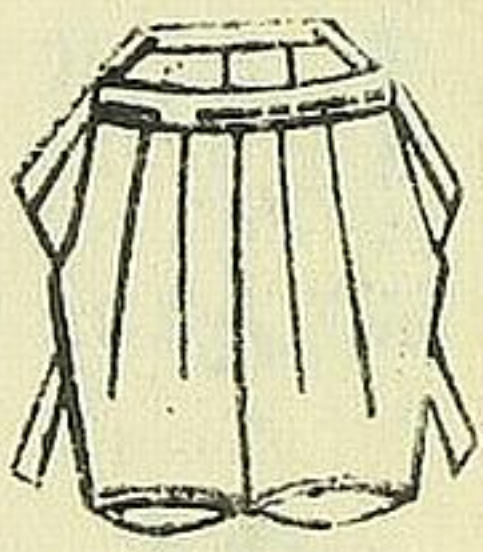
表

袴

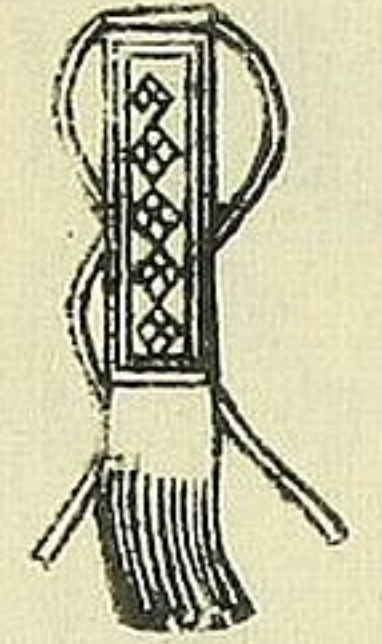


袴の
裾

赤太



宝緒



組糸
製法

指貫



収袴ともの
下ゆき
地紋あり

帯



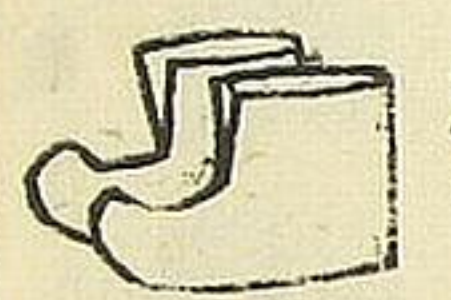
全帯
玉帯
石帯
帯角

魚袋



銀魚代
公の
袋
銀魚代

襷

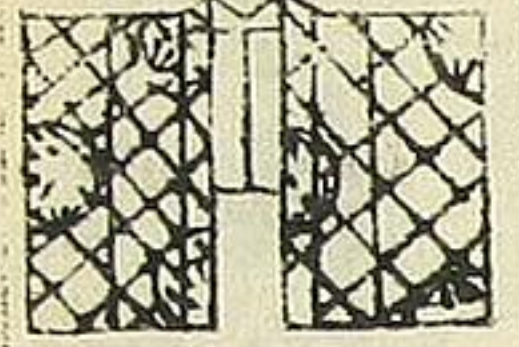


浅襷

糸内
小用

勝衣

唐衣



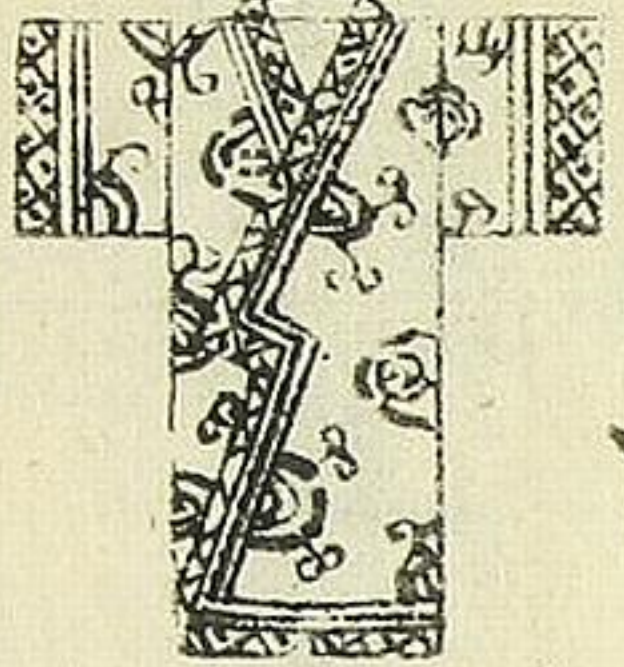
十二単の
しるし
の
あし

緋の袴



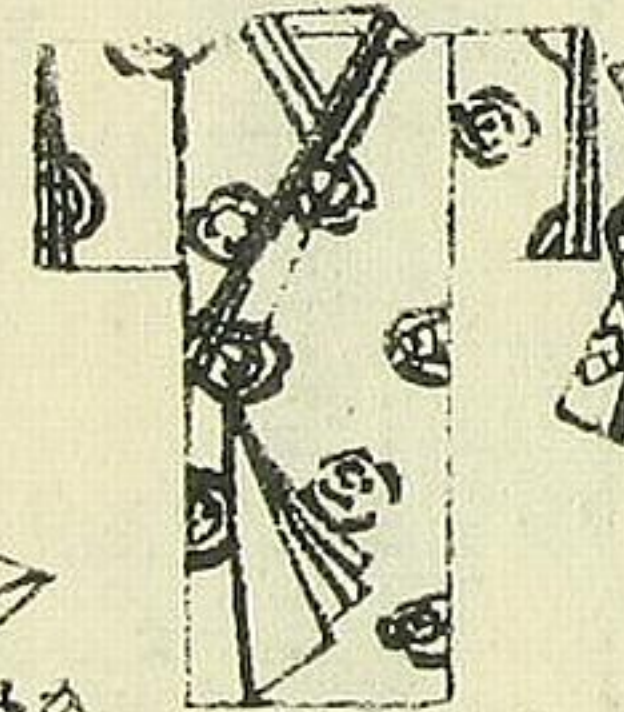
緋の袴の
結好と
色

一重



女侍の
しるし
の
あし

衣



衣の
しるし
の
あし

樂
あし
の
しるし



女官の
しるし
の
あし



十二
あし
の
しるし



御所車



樂



鞘巻刀

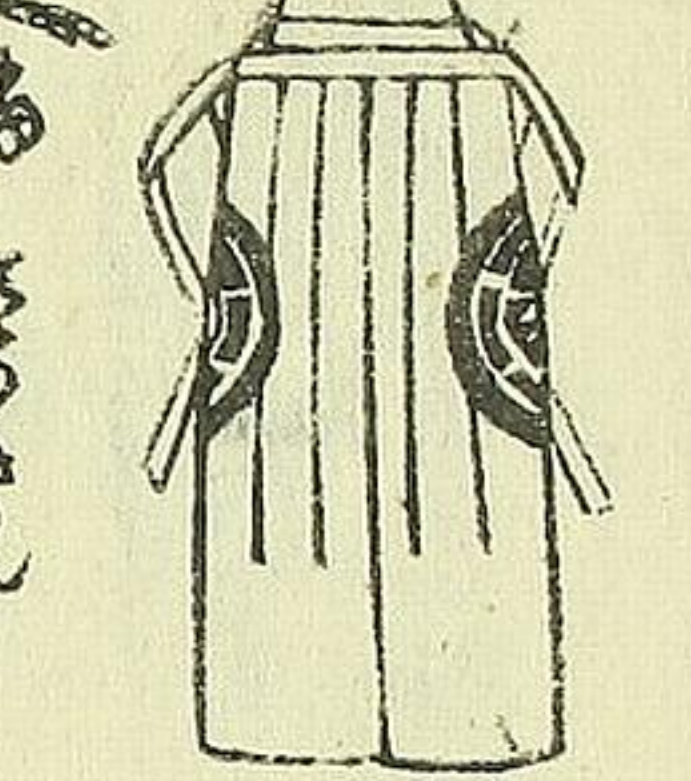
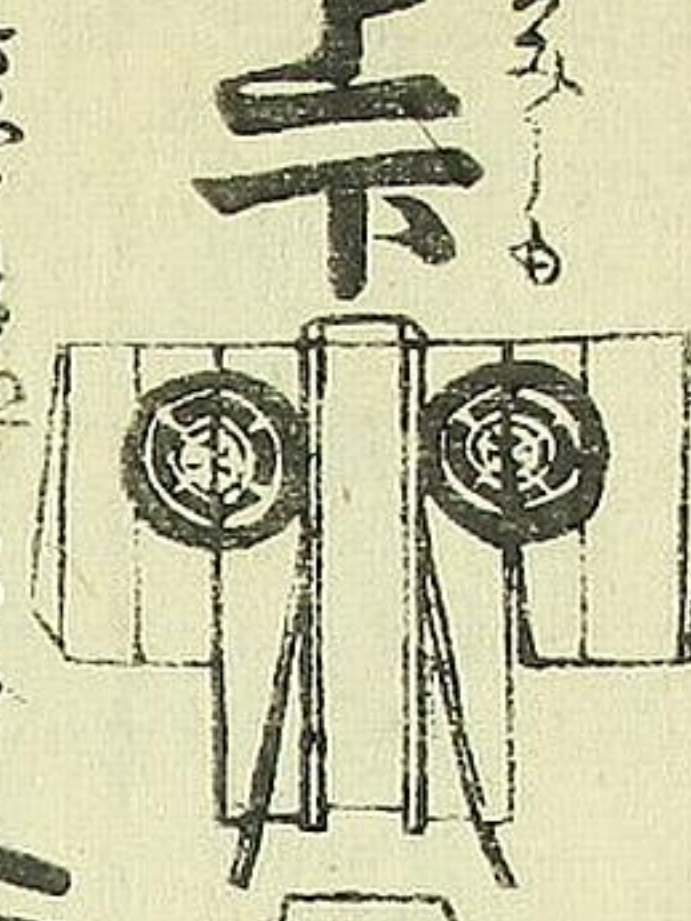
あし
の
しるし

侍



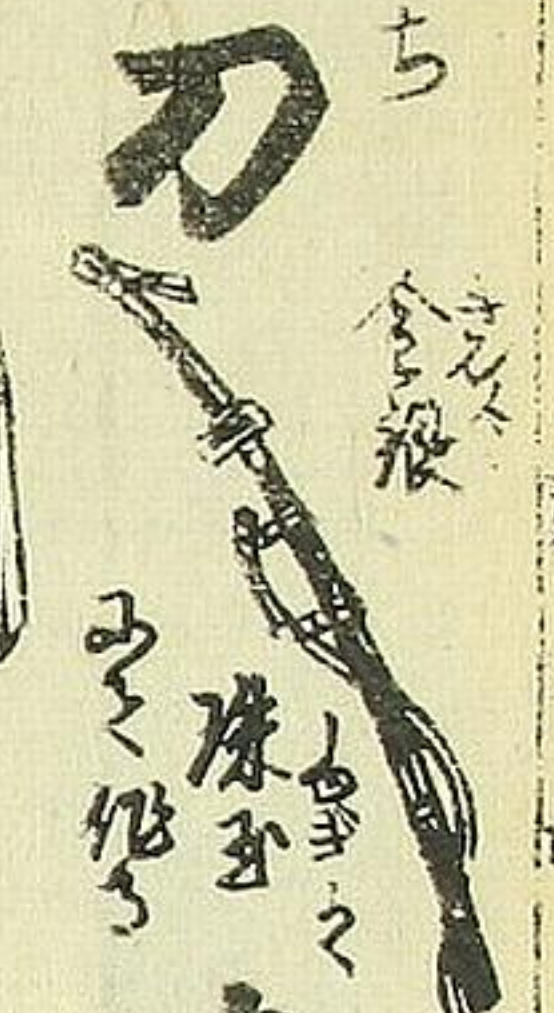
野
あし
の
しるし

野



宗

宗
あし
の
しるし



湯
あし
の
しるし

湯

素
あし
の
しるし

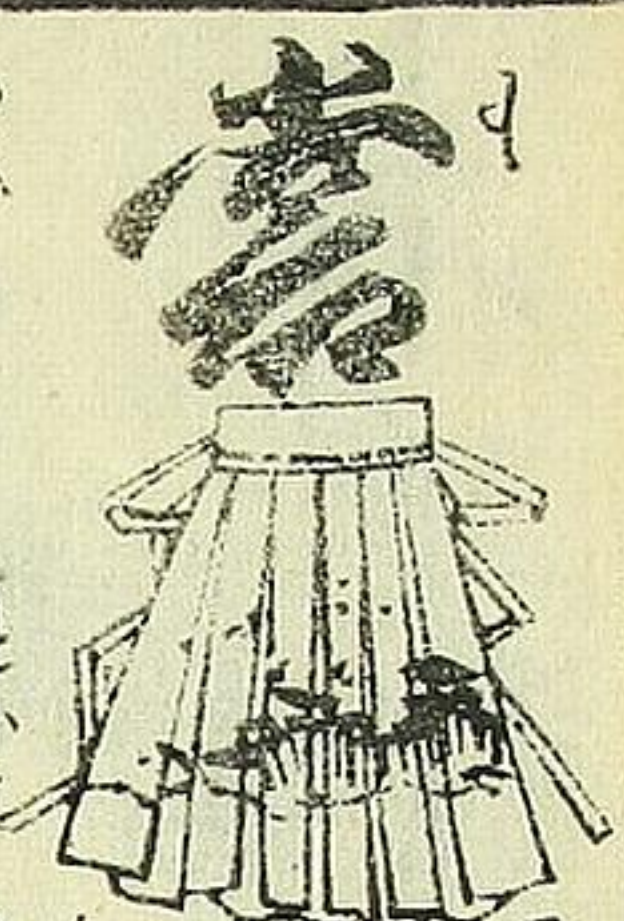
素

唐衣

唐衣

湯

湯



十二
年の
横国
扇



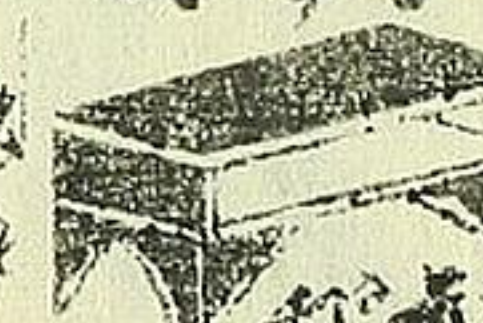
横国
扇
の
具
箱

繪
元

結



二階
棚



横
巾
箱

筆

刀

沖
厨
子



几
帳

几
帳



几
帳

几
帳



几
帳
の
具
箱

衣
櫛



衣
櫛
の
具
箱

香

茶



香
机

香
炉



菊
瓶



菊
瓶

香
燭



佩
香

今
の
香
金

香
金





香
金
の
具
箱

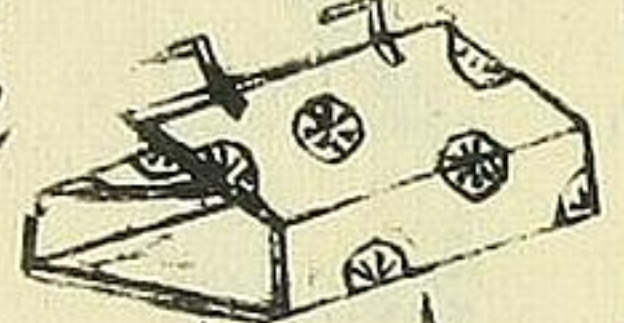
文
房
之
具
箱


香
金
の
具
箱

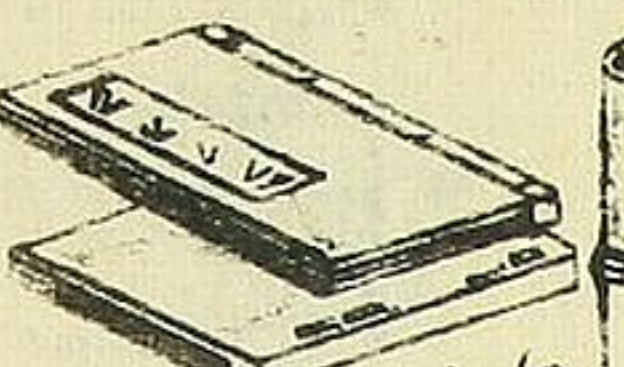
文
房
之
具
箱

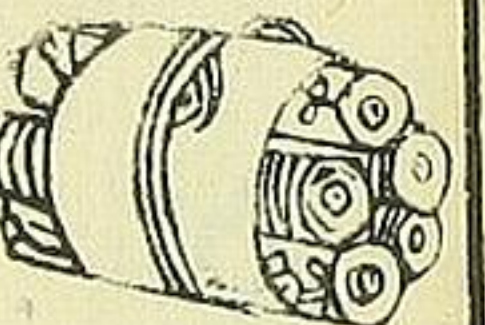
文臺 ぶんたい

 文臺は、書物を置くための台である。右の字は「文臺」の別名である。


印 いん

 印は、文字を捺すための道具である。右の字は「印」の別名である。

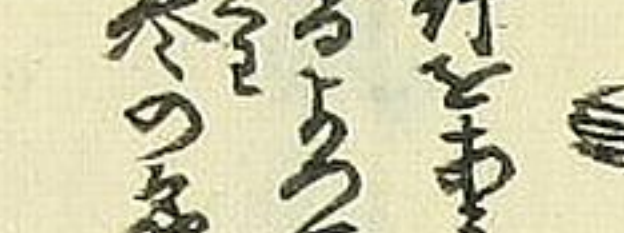
性 せい

 性は、書物の性質を指す。右の字は「性」の別名である。

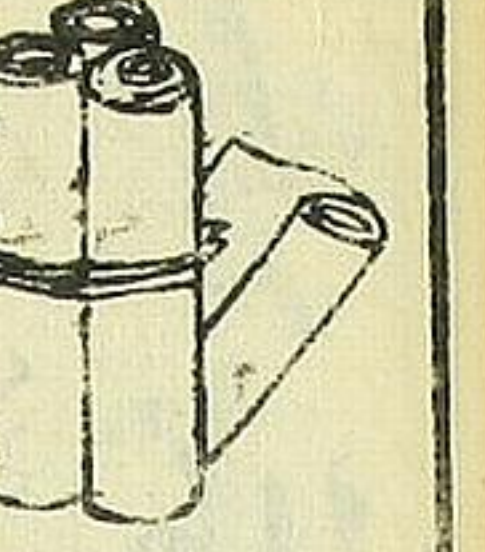
簿 ぼ

 簿は、帳簿を指す。右の字は「簿」の別名である。


冊 さつ

 冊は、書物を指す。右の字は「冊」の別名である。

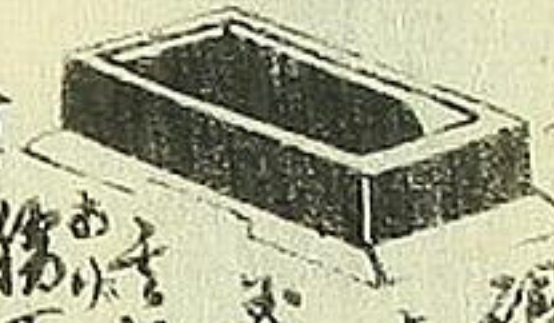
冊子 さつし

 冊子は、冊子のことを指す。右の字は「冊子」の別名である。

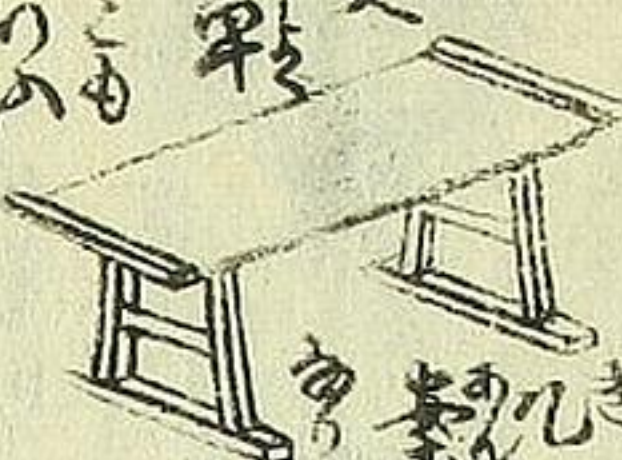
几 い

 几は、書物を置くための台である。右の字は「几」の別名である。

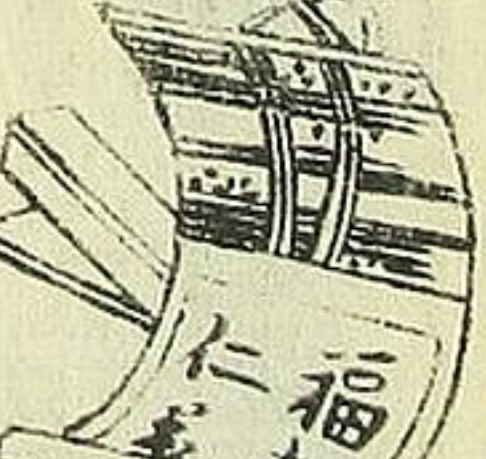
筆 ふで

 筆は、文字を書くための道具である。右の字は「筆」の別名である。

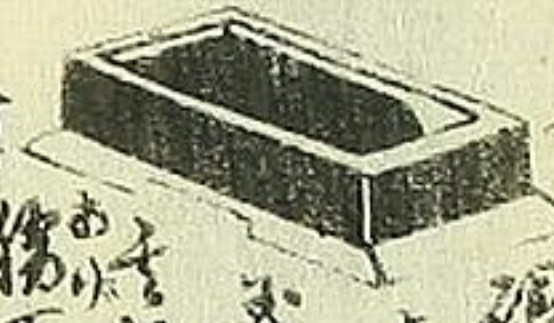
紙 かみ

 紙は、文字を書くための材料である。右の字は「紙」の別名である。


扇 あふぎ

 扇は、夏に使う道具である。右の字は「扇」の別名である。


筆架 ふでか

 筆架は、筆を置くための道具である。右の字は「筆架」の別名である。


水滄 みづあふ

 水滄は、筆を洗うための道具である。右の字は「水滄」の別名である。

書幅 かみ

 書幅は、書物の幅を指す。右の字は「書幅」の別名である。

硯 いん

 硯は、墨を研ぐための道具である。右の字は「硯」の別名である。

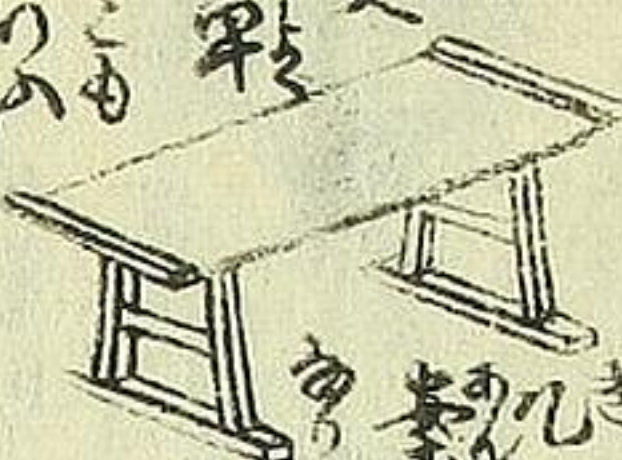
筆 ふで

 筆は、文字を書くための道具である。右の字は「筆」の別名である。

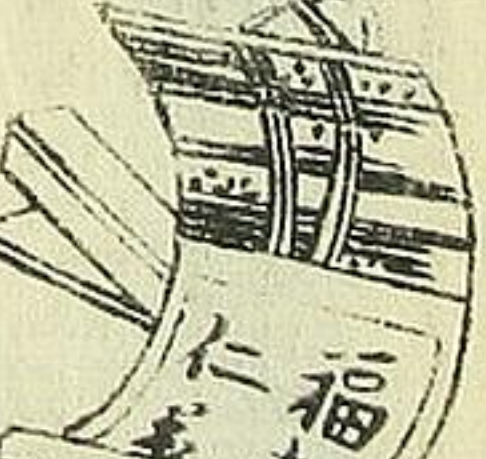
紙 かみ

 紙は、文字を書くための材料である。右の字は「紙」の別名である。

硯 いん

 硯は、墨を研ぐための道具である。右の字は「硯」の別名である。

筆架 ふでか

 筆架は、筆を置くための道具である。右の字は「筆架」の別名である。

水滄 みづあふ

 水滄は、筆を洗うための道具である。右の字は「水滄」の別名である。

書幅 かみ

 書幅は、書物の幅を指す。右の字は「書幅」の別名である。

色紙



色紙の類
赤白黒合
江引砂紙

懐紙



懐紙の類
連紙
利由

扇



扇の類
折扇
手摺り扇

團扇



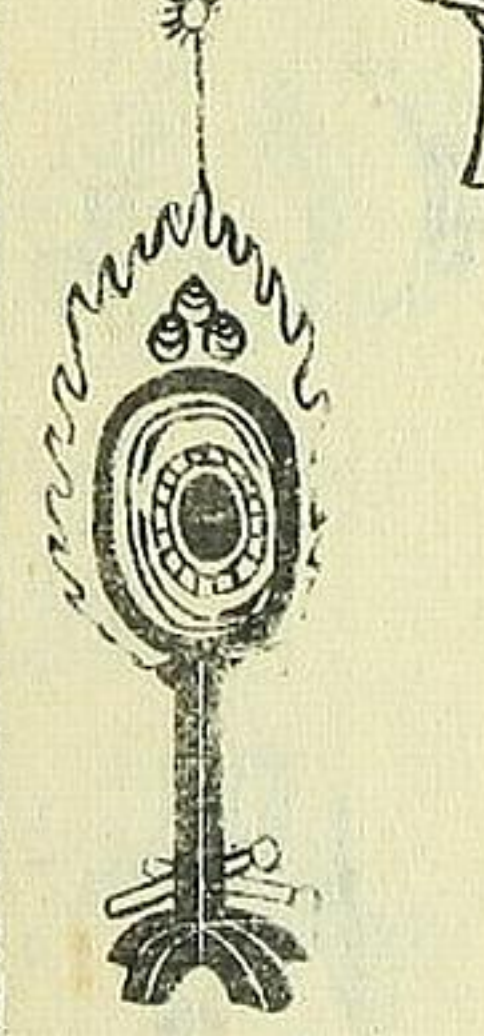
團扇の類
手摺り扇
折扇

存樂之俗人



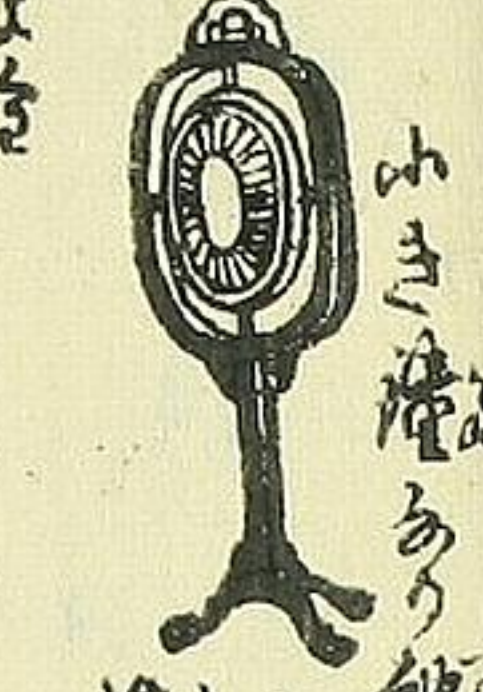
存樂の俗人の類
存樂の俗人

樂官大鼓



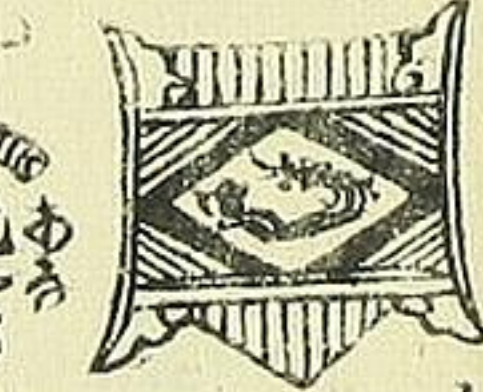
樂官大鼓の類
樂官大鼓

滝鼓



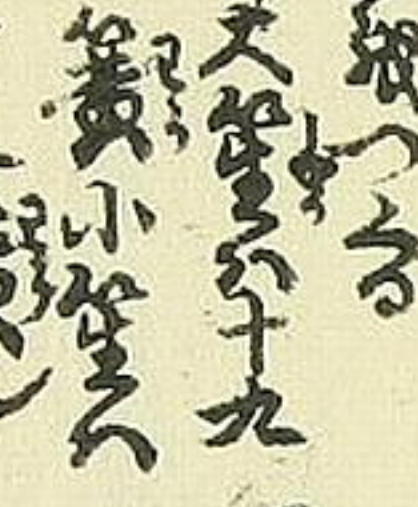
滝鼓の類
滝鼓

箫



箫の類
小竹製
小八共之

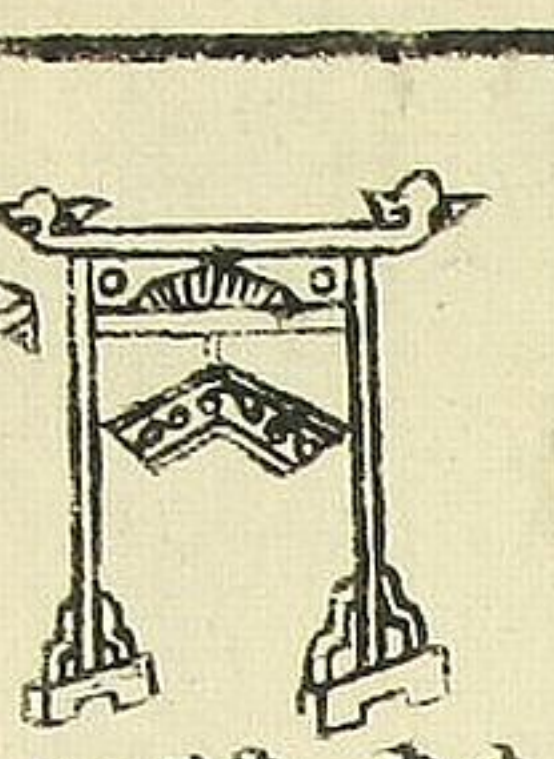
笙



笙の類
大笙
小笙

横笛

磬



再向氏の作
笙の類

琴



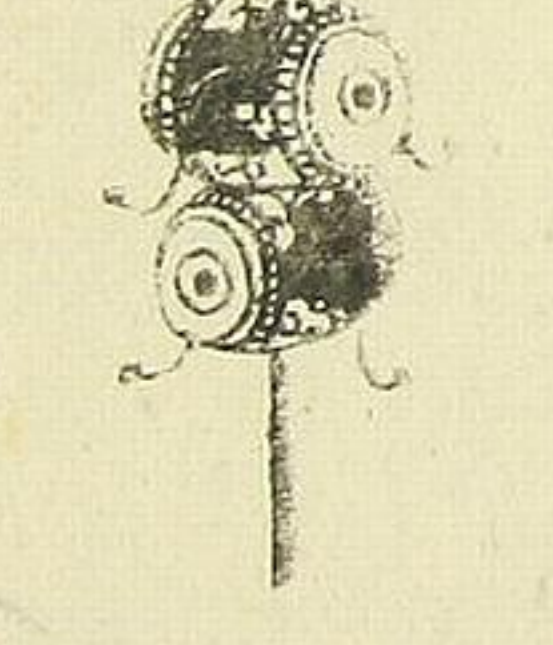
琴の類
今八十二種あり

箏

箏の類
大箏
小箏

箏

北鼓



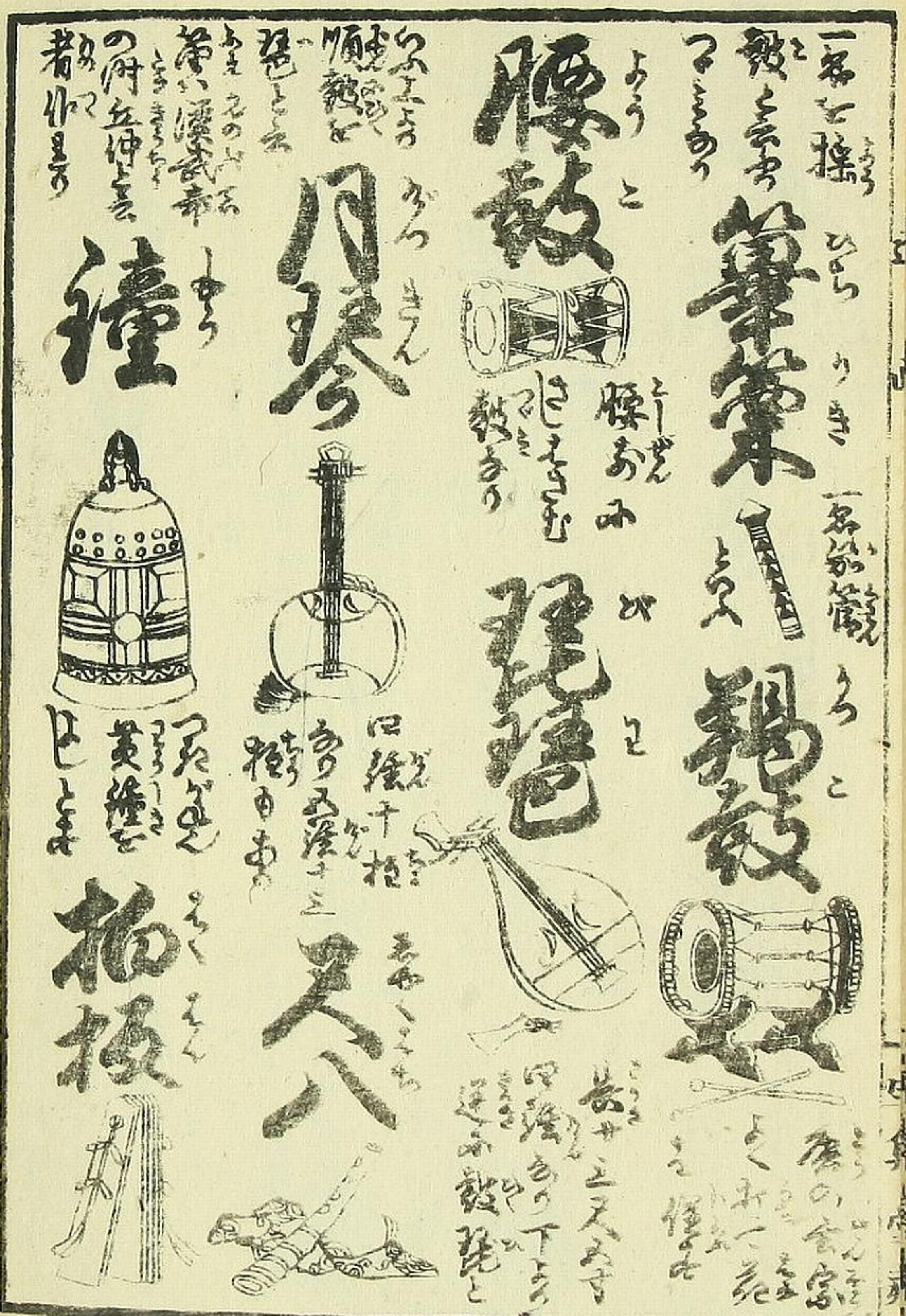
道

道

幕
 今のみじん
 ぎらと振ふ
 ともり
象床
 今のみじん
 ぎらと振ふ
 ともり
六床
 今のみじん
 ぎらと振ふ
 ともり
假面
 今のみじん
 ぎらと振ふ
 ともり
茶
 今のみじん
 ぎらと振ふ
 ともり
簾
 今のみじん
 ぎらと振ふ
 ともり
幔
 今のみじん
 ぎらと振ふ
 ともり
亮
 今のみじん
 ぎらと振ふ
 ともり



一帯と操
 鼓とま
腰鼓
 腰あみ
筆架
 筆あみ
羯鼓
 腰あみ
月琴
 口弦十指
琵琶
 口弦十指
八
檀
柏枝
 今のみじん
 ぎらと振ふ
 ともり



沈鞠



鞠の形は古くは木の葉の形に似て、その中に玉を打ち込んで遊ぶ。蹴鞠の形は木の葉の形に似て、その中に玉を打ち込んで遊ぶ。

蹴鞠



おのれ代りのしるし
高遠衣具女あがた敷

連方



連方

桃信



茶室

茶室



茶室

茶の湯
利休右衛門
場末

独徳楽を規世金春室

生金別荘



生金別荘

腕



腕

地謡



地謡

笛



笛

小鼓



小鼓

大鼓



大鼓

大鼓



大鼓

お熱い美とのろろ
帝より
指まる
け外結構其の法
そのろろ
かーそのろろ
さそ
まろこ

生乃馬之家而主叙術去法
のいふてハハハ
いハハ
ろろ

武之
之用具之專
モハロ
是金者之握上
毛ハ
ろろ

重乃
握華
是乃
六者
七尺
八寸
重乃

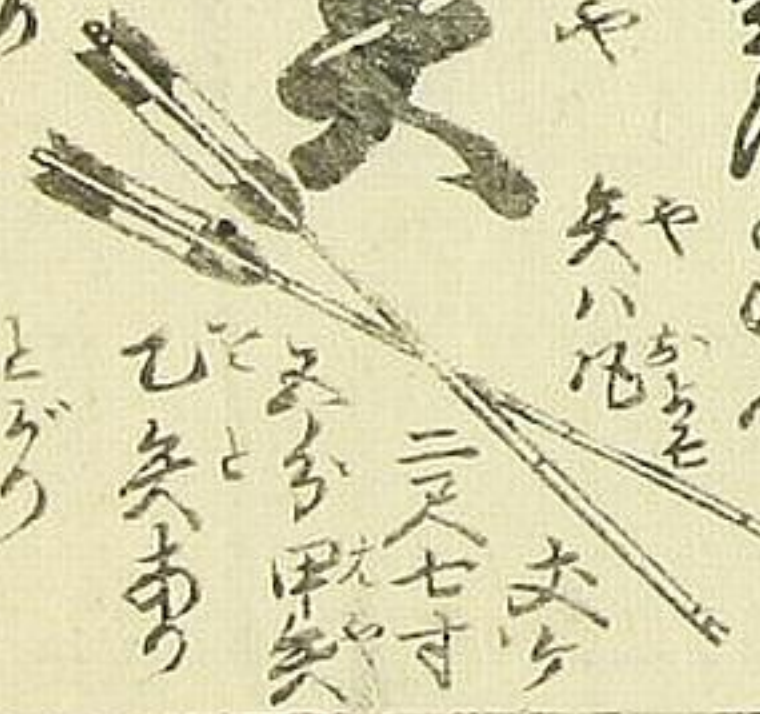
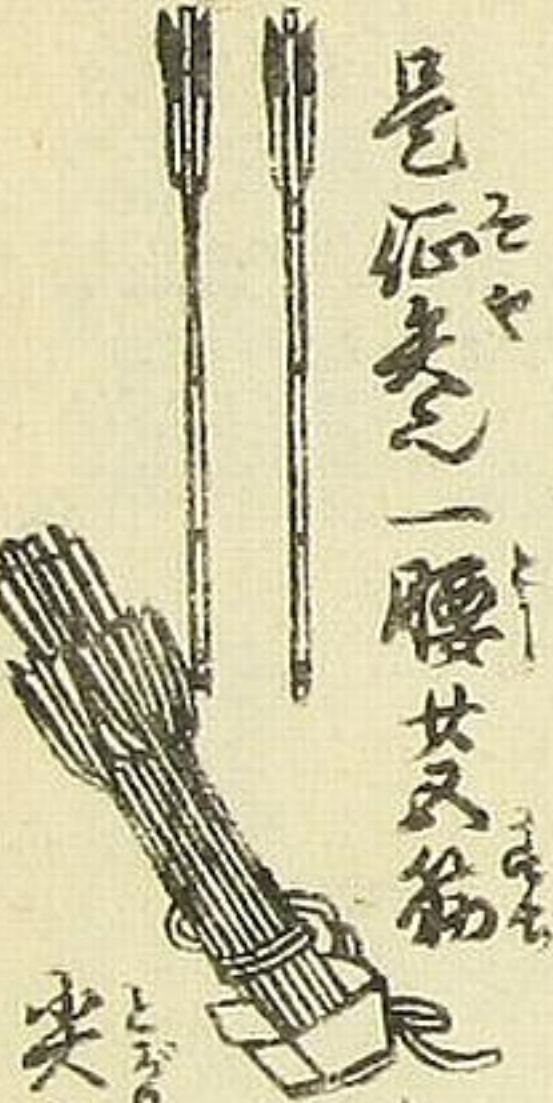
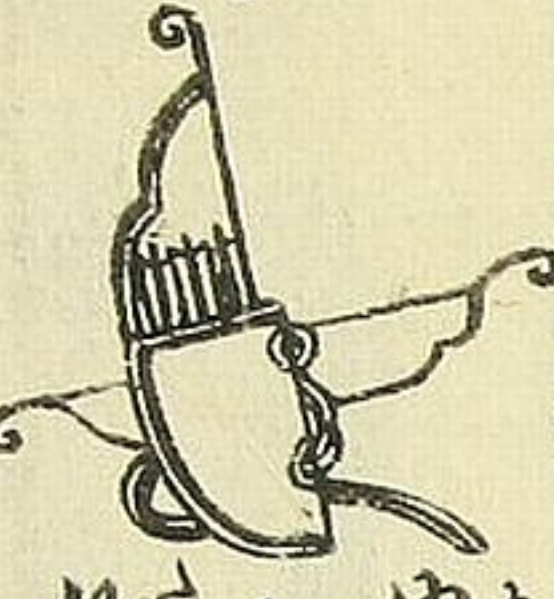
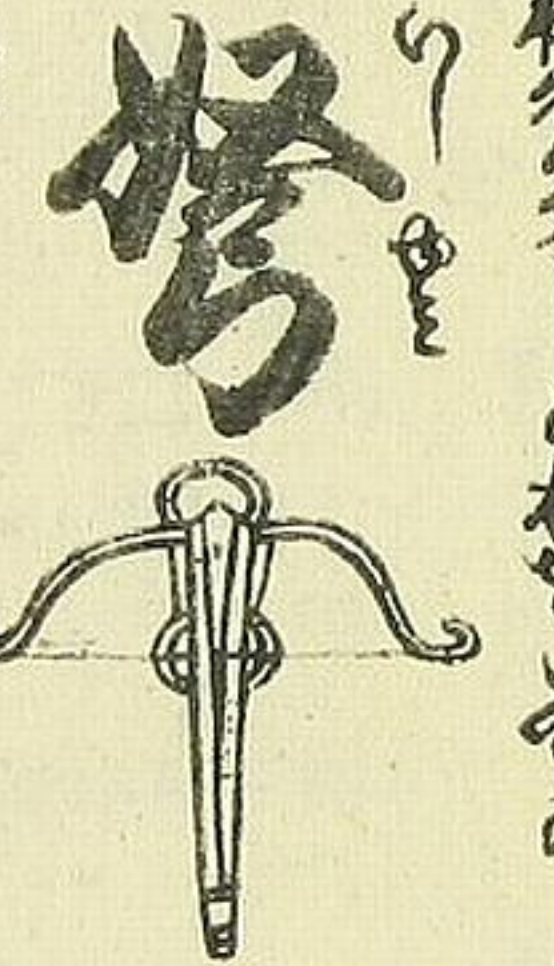
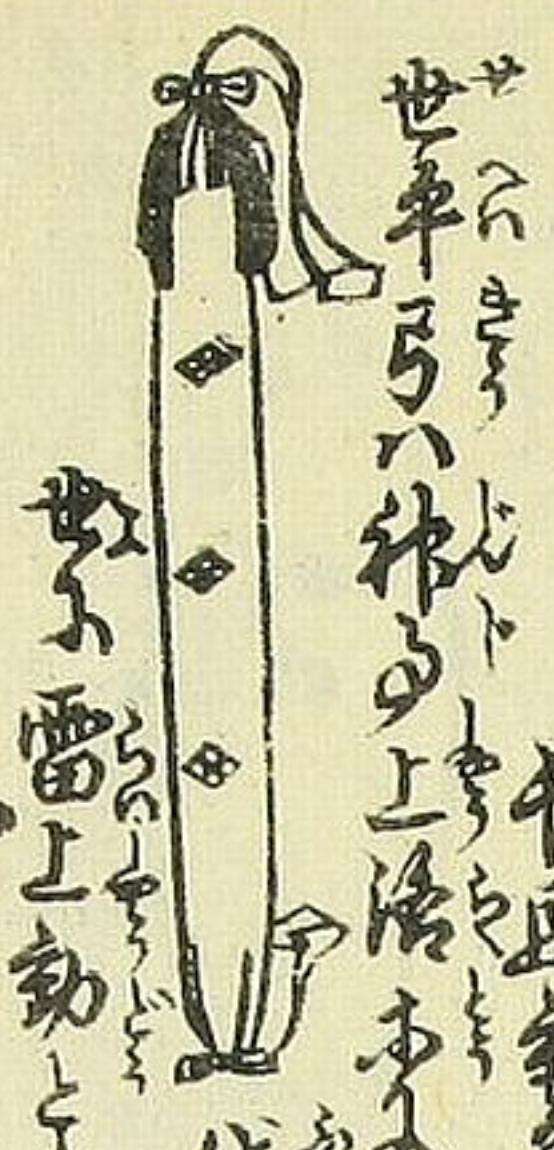


ら
重乃
細く夫を
世平乃ハ林の上活
代入之
世平乃
重乃

弩
弩ハ
大ナド
生ハ
矢ハ
大ナ
三七寸
乙矢あり

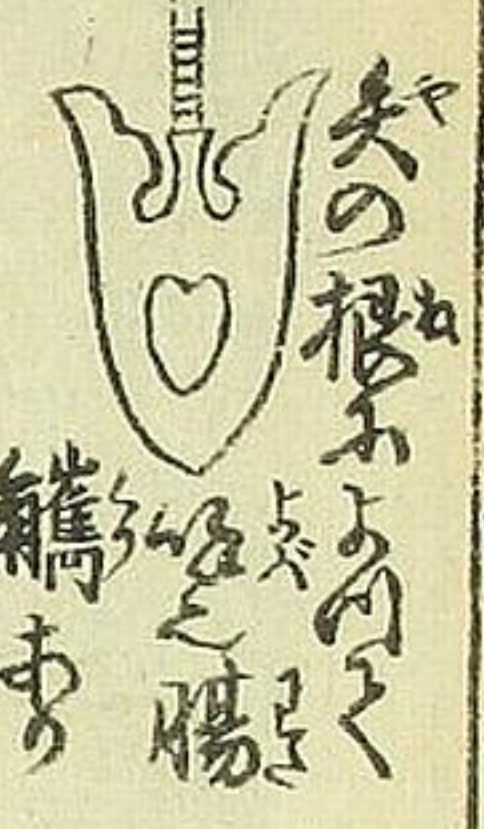
半乃
矢
矢
矢

上刺
矢
矢
矢



重乃
重乃
重乃

矢

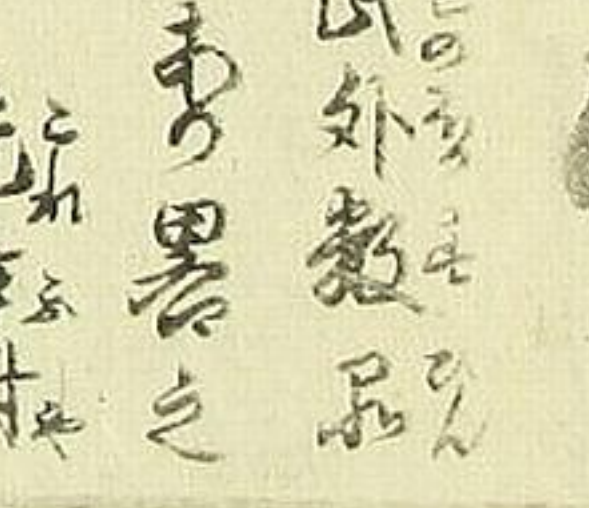
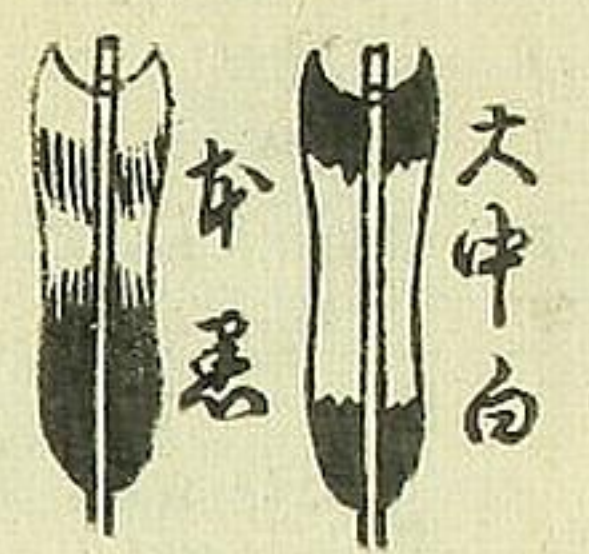
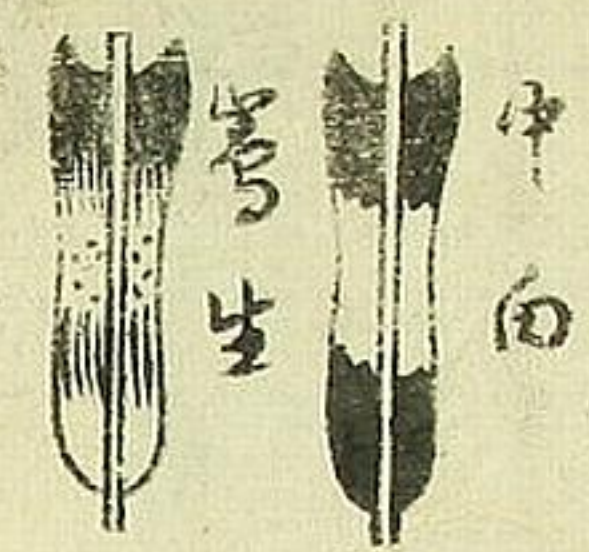


矢の根ふよのく
矢の腸
矢の筋

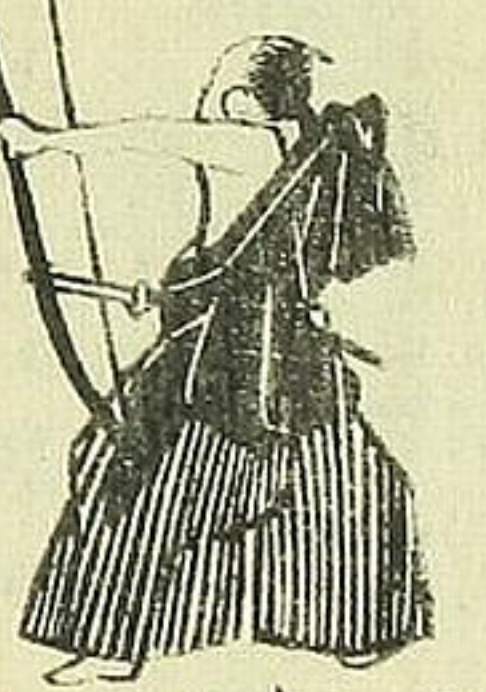


矢の根
矢の筋
矢の腸

羽



射者

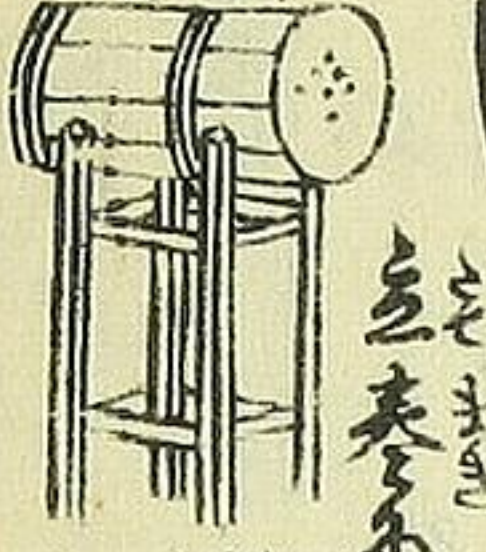


射者
射の場
射の具



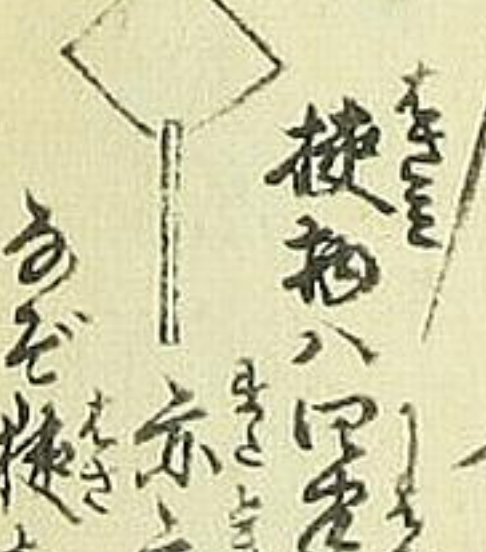
射の場
射の具

奏業



奏業
奏の具
奏の場

使物



使物
使の具
使の場

奏業



奏業
奏の具
奏の場

使物



使物
使の具
使の場

流瀉



流瀉
流の具
流の場

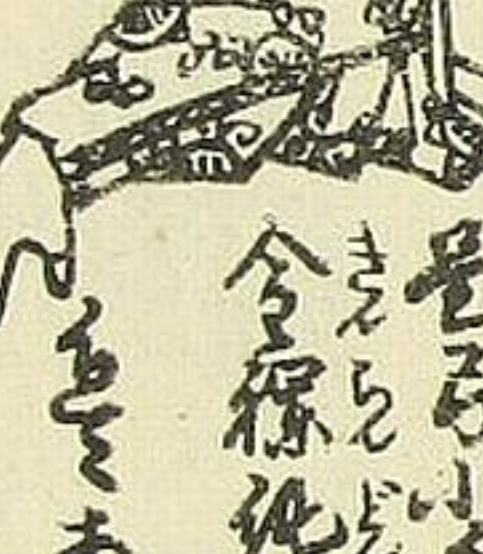
大進物

絶球



絶球
絶の具
絶の場

らふ



らふ
らふの具
らふの場

鞆



鞆
鞆の具
鞆の場

拵




拵
拵の具
拵の場


鞆





鞆
鞆の具
鞆の場


鞆

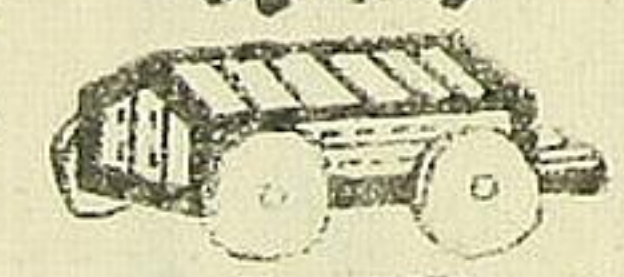
大筒 (Large Cannon) 

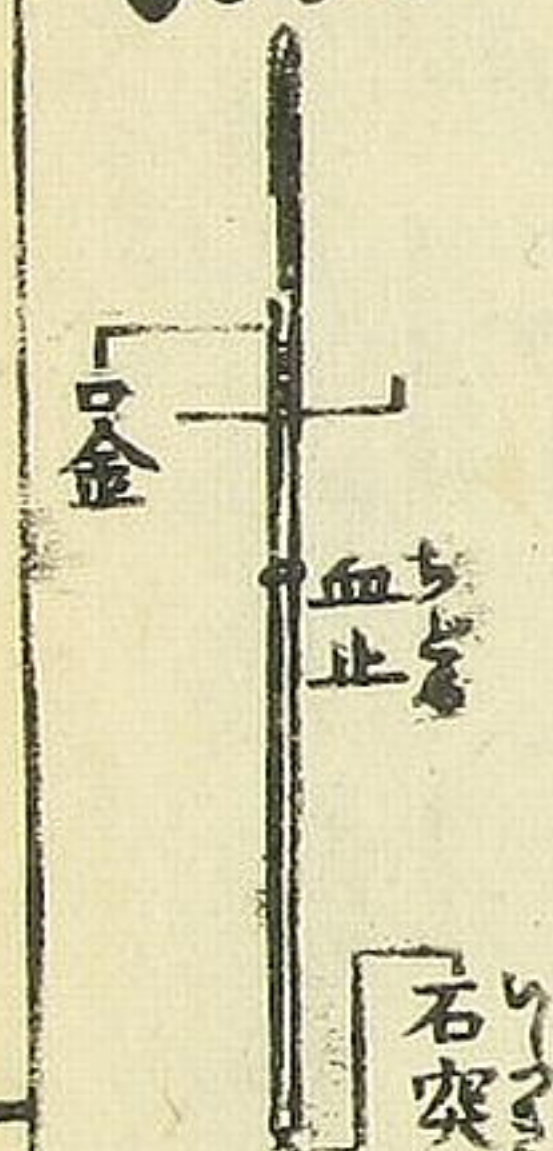
臼礮 (臼 Cannon) 

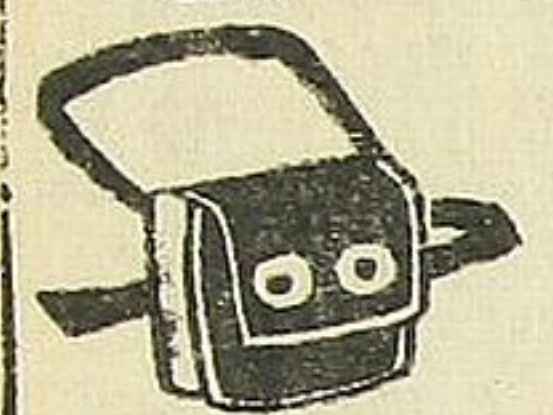
鐵附鉄炮 (Iron-attached Iron Cannon) 

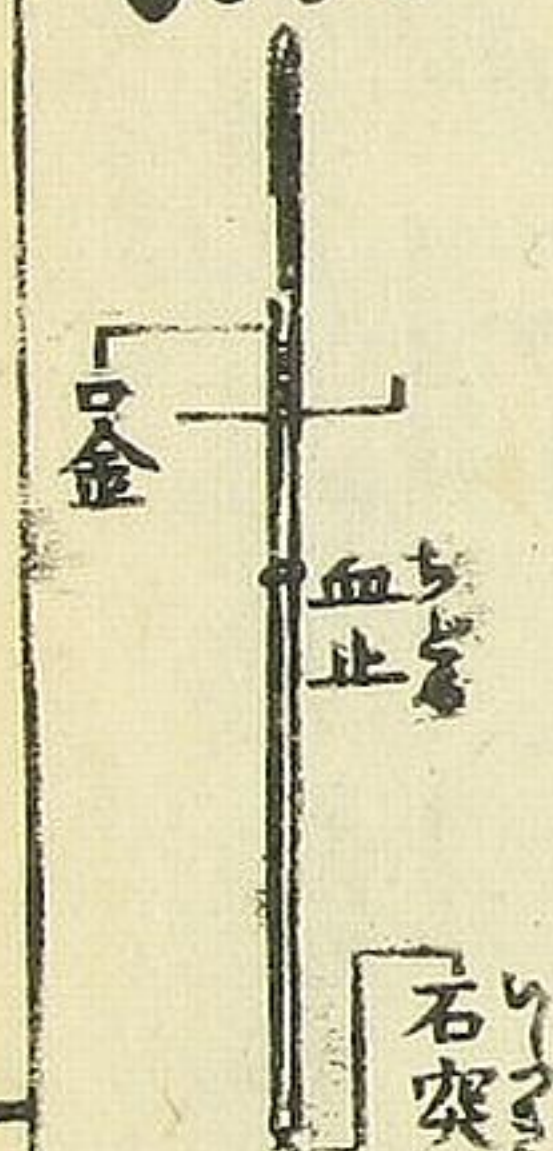
短筒 (Short Cannon) 


種子傳 (Seed Transmission) 

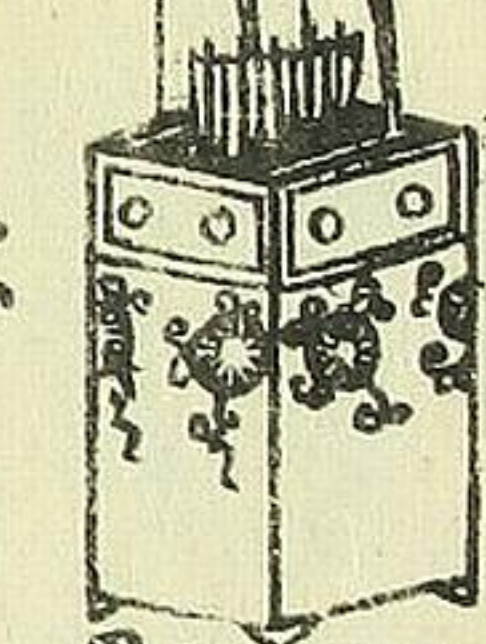
玉糸箱 (Gem Thread Box) 

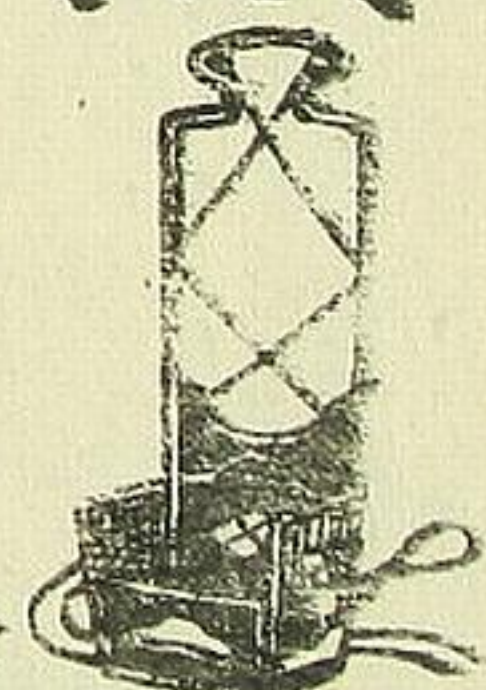
大砲 (Great Cannon) 


運 (Transport) 


繪 (Painting) 

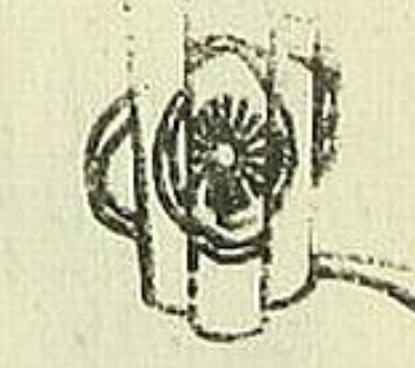
大砲 (Great Cannon) 

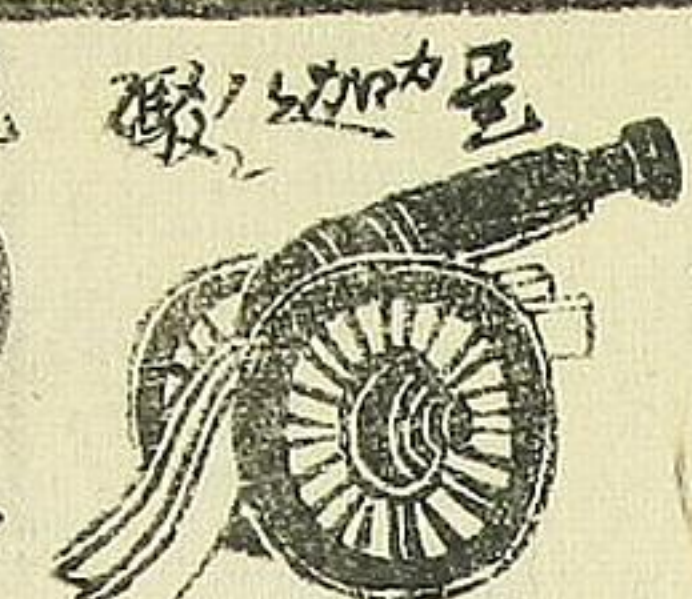
調養 (Tun-yang) 


養和 (Yan-he) 

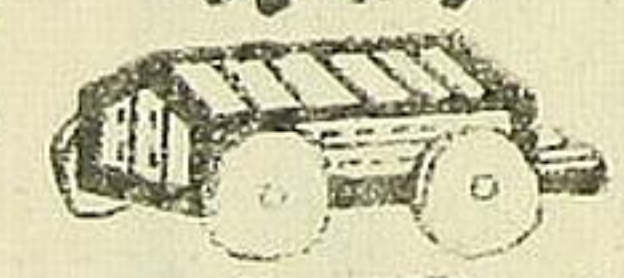
空砲 (Empty Cannon) 

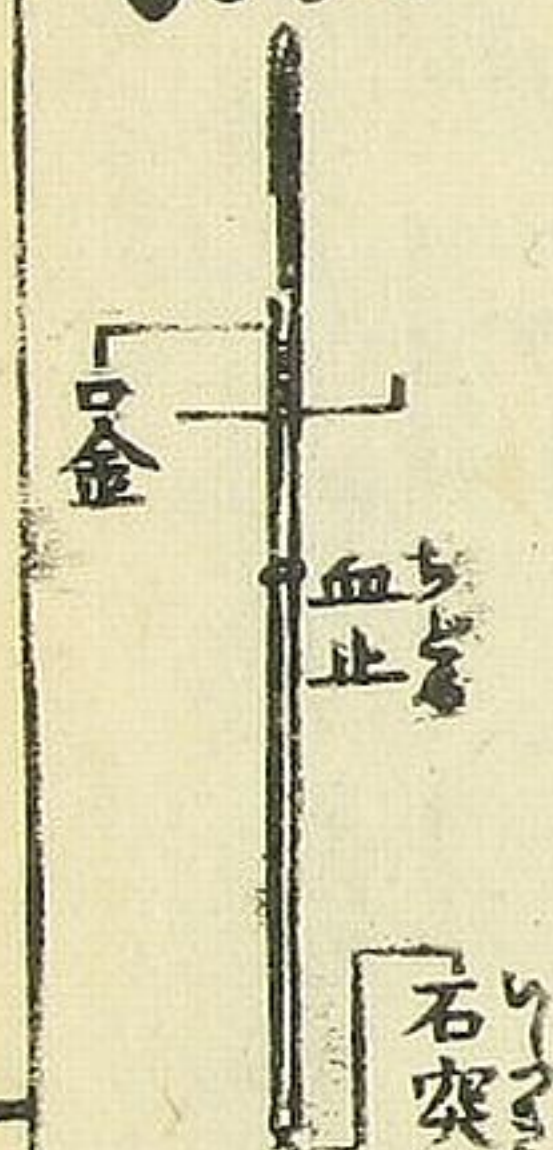
火矢 (Fire Arrow) 

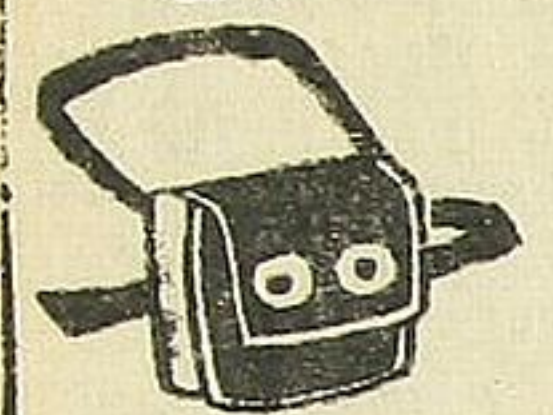
鉄炮 (Iron Cannon) 

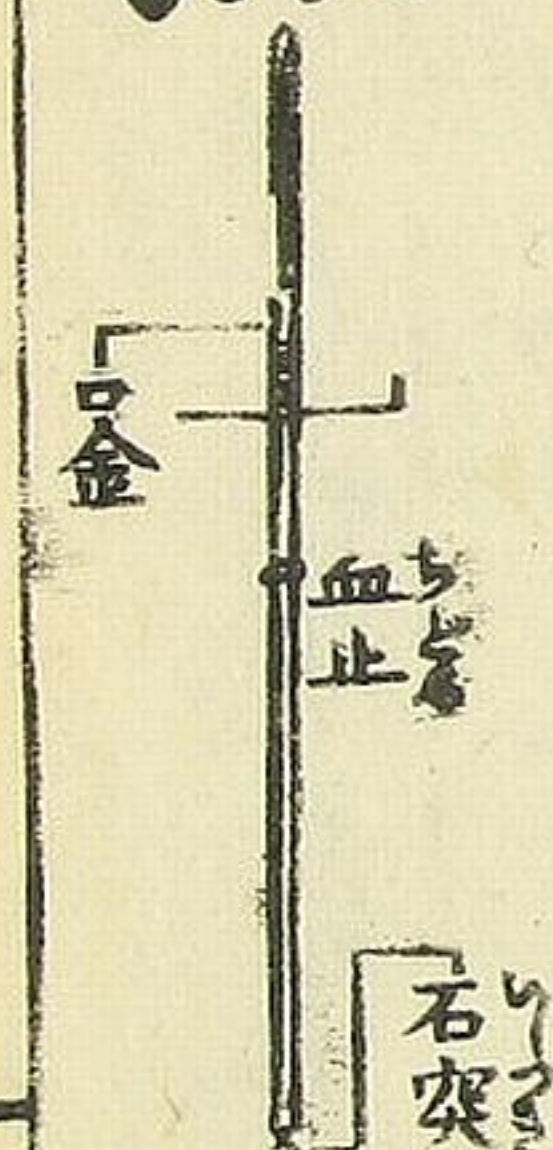
大筒 (Large Cannon) 


種子傳 (Seed Transmission) 

玉糸箱 (Gem Thread Box) 

大砲 (Great Cannon) 

運 (Transport) 

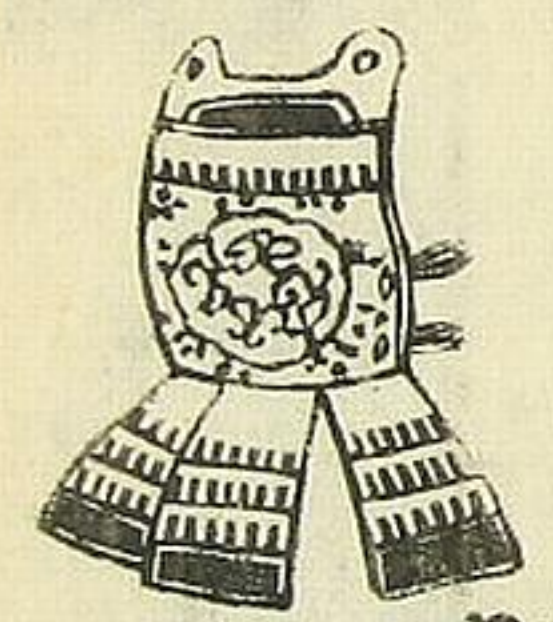
繪 (Painting) 

大砲 (Great Cannon) 

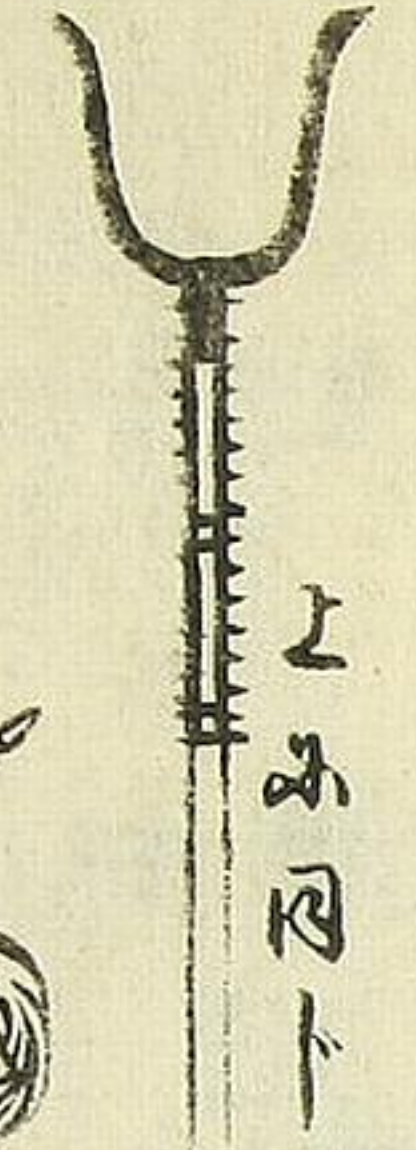
者



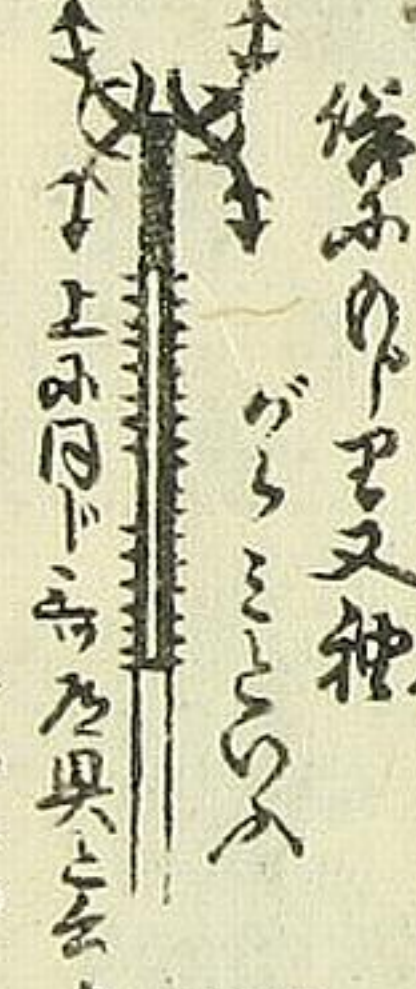
希



下板 教示あり



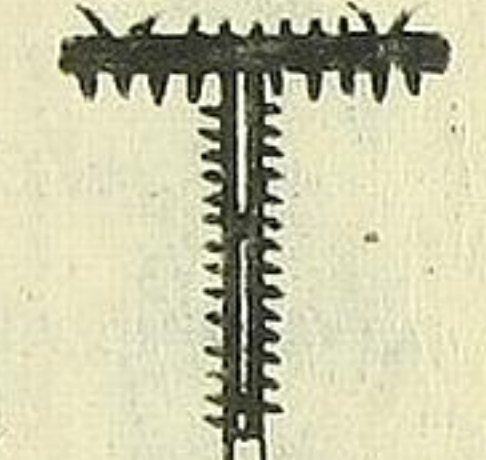
槍止



槍

飛人七世の末

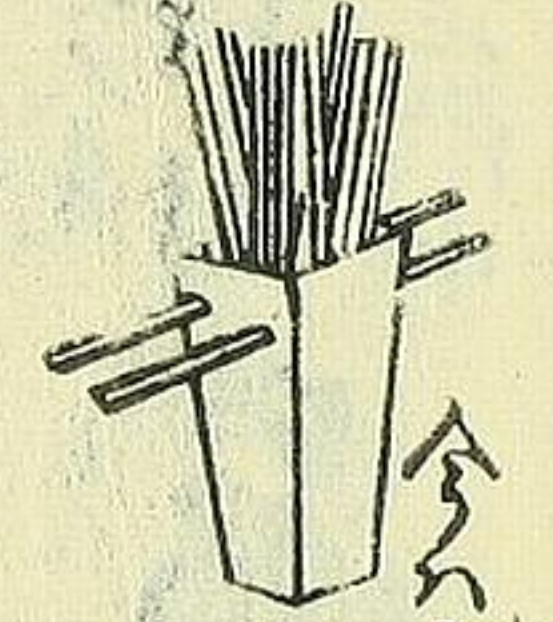
銃棒



銃の

銃

捕を者高棒



捕を者高棒

鉄鞭

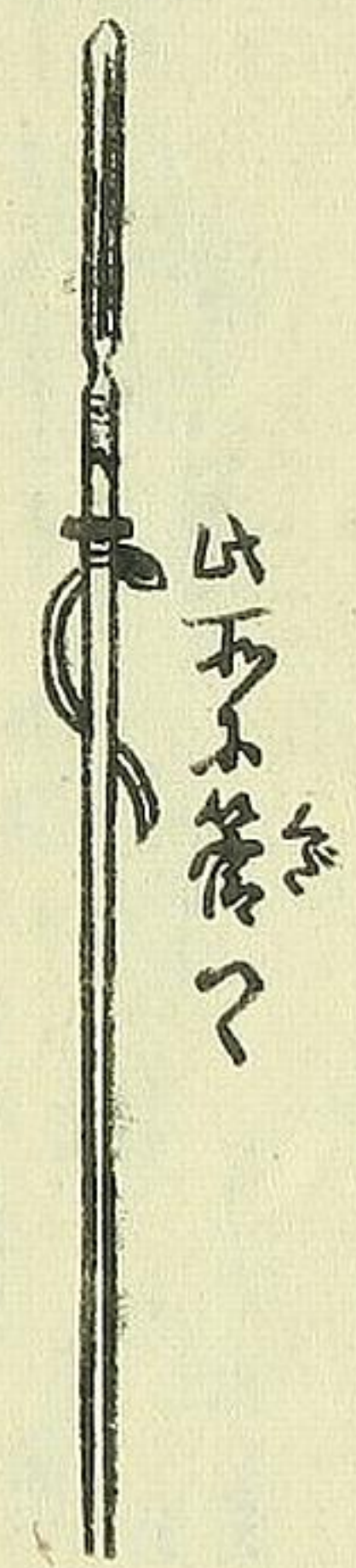


長巻



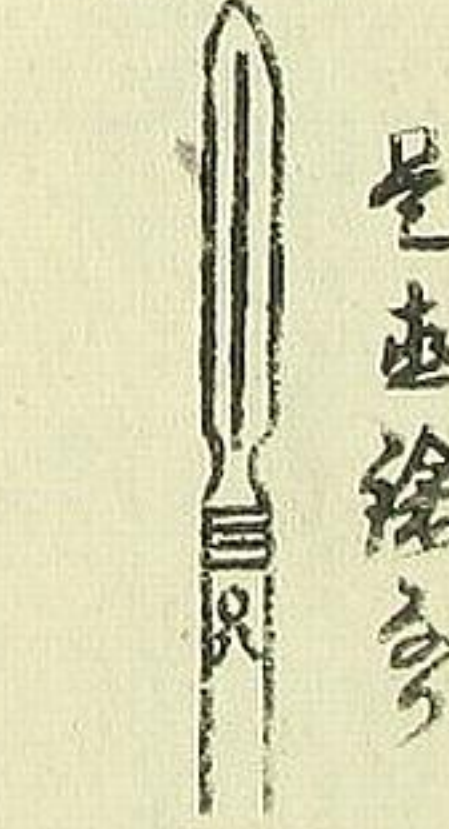
長刀

管槍

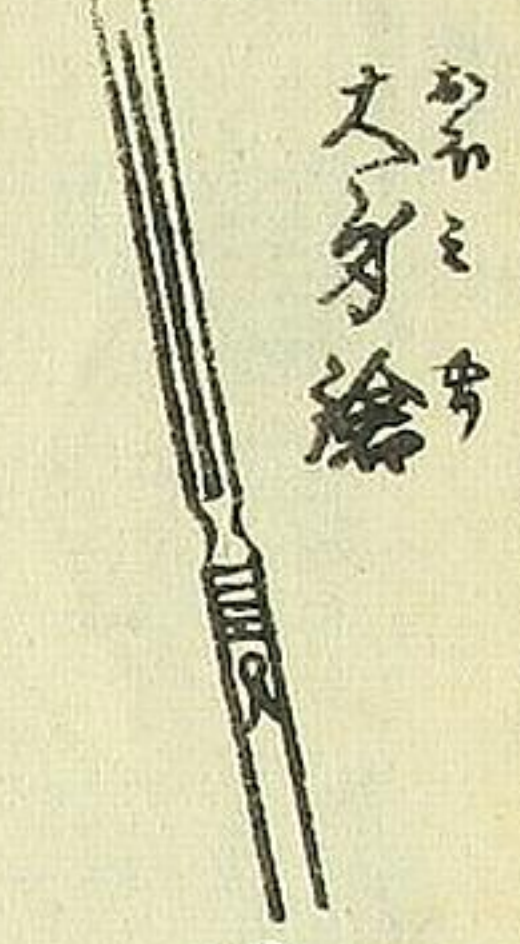


長刀

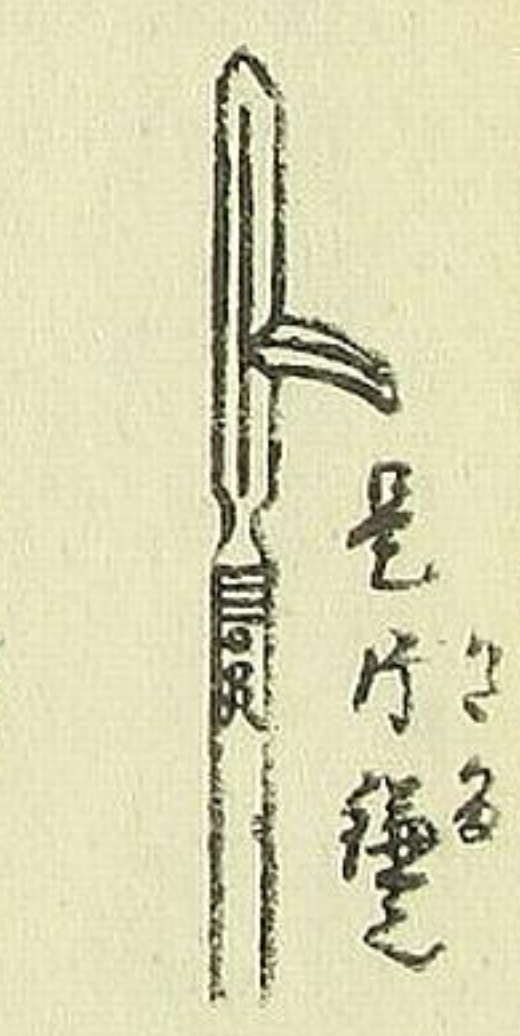
十字槍



槍



竹槍

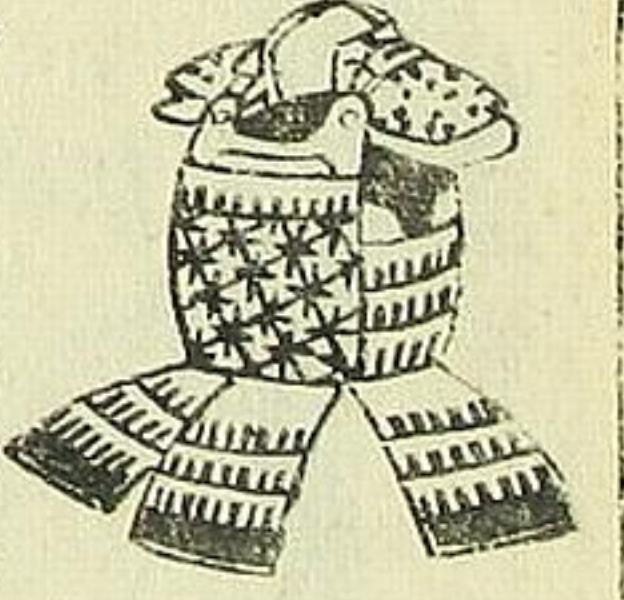


後



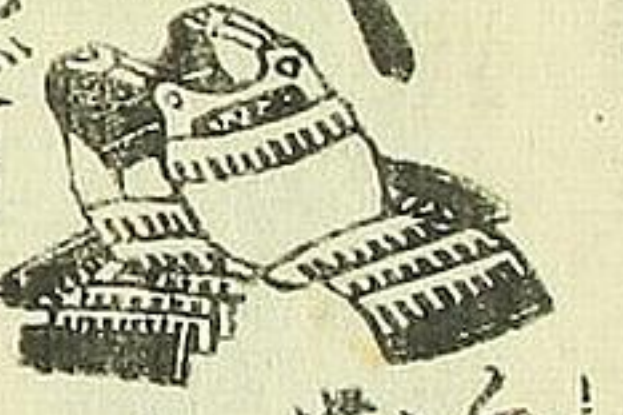
縹南付
金富り押付板
ねんげん

純威



熱解
時水
おこまき

卯威



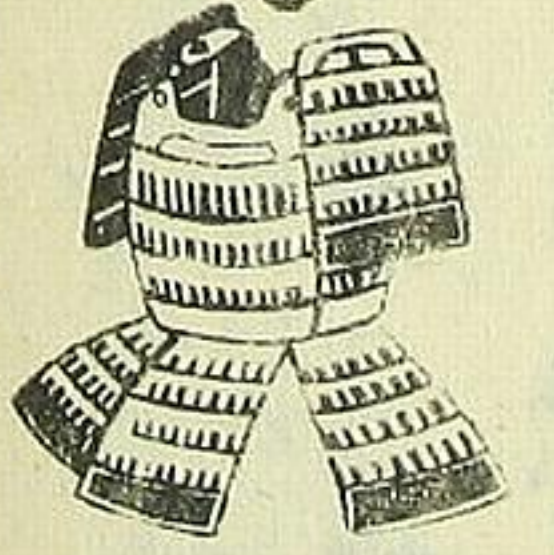
白糸
おとまき

小梅威

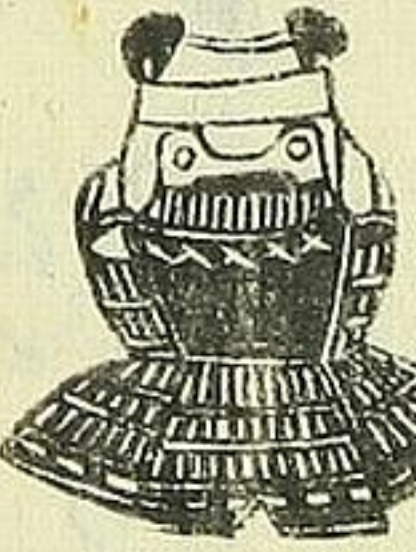
華威

羽元
目録
英系

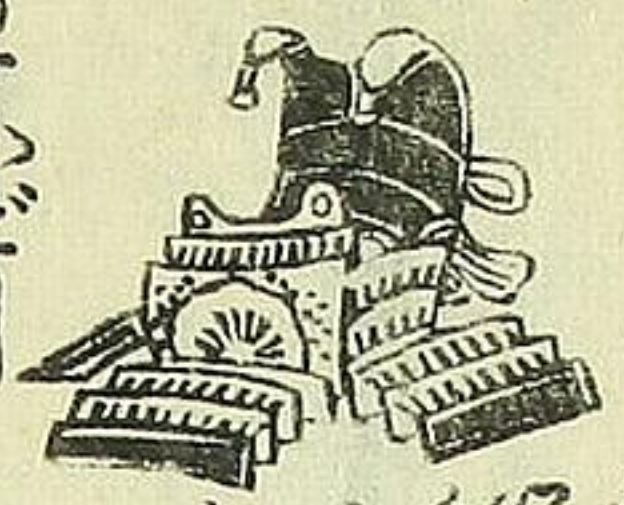
扇美白



果系威

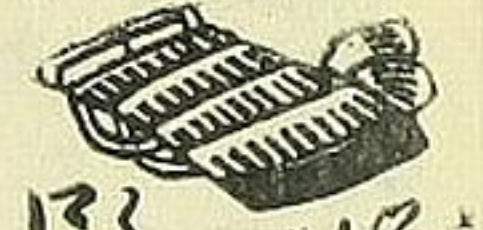


洗



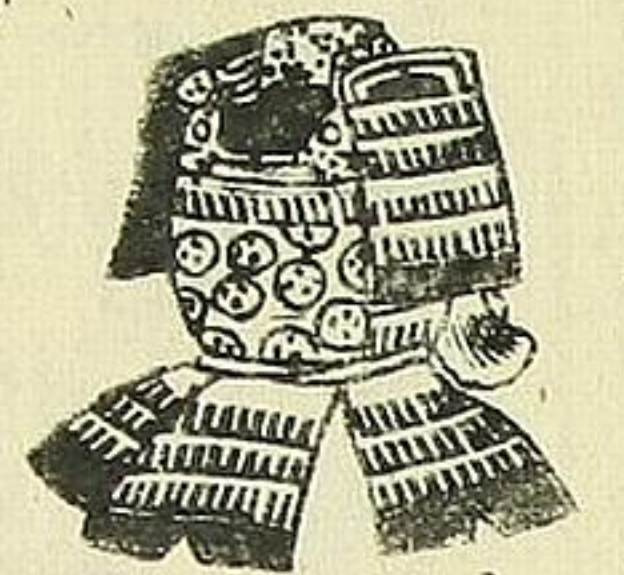
紅

古純同



大袖

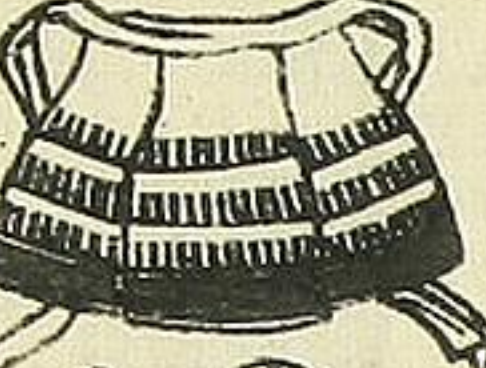
案裳



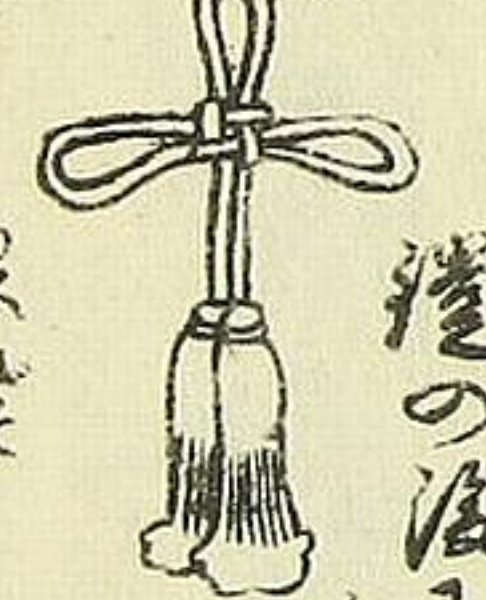
大袖



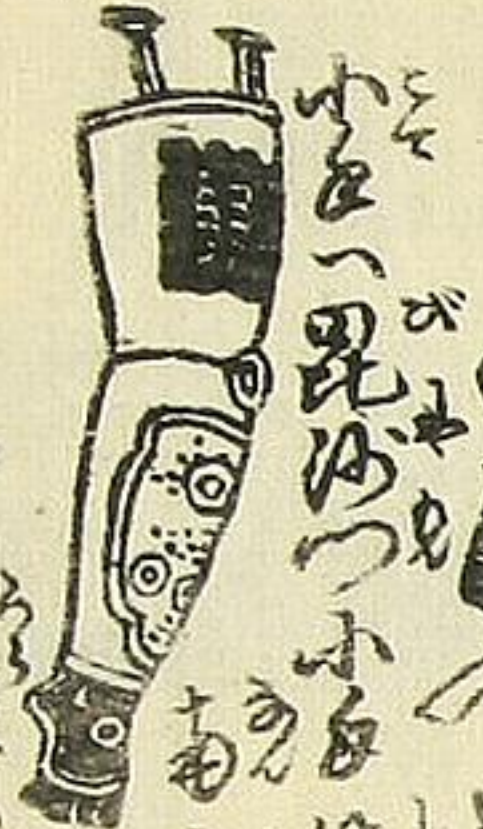
草摺



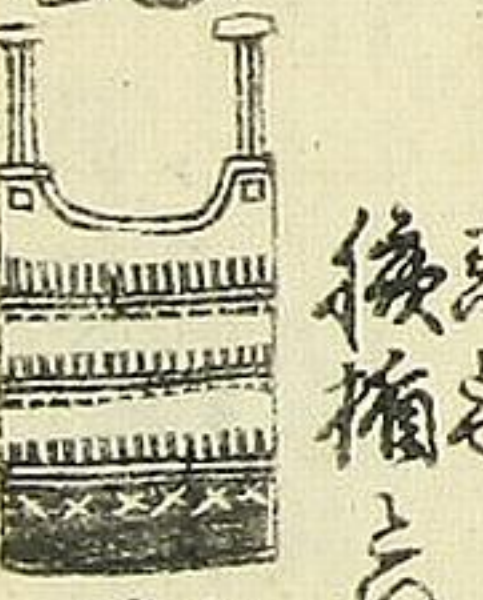
総南



行



腰当



小
大
おこまき

後
おこまき

七

七

七

七

桃形



桃形
目ト

毛胃



毛胃

面類



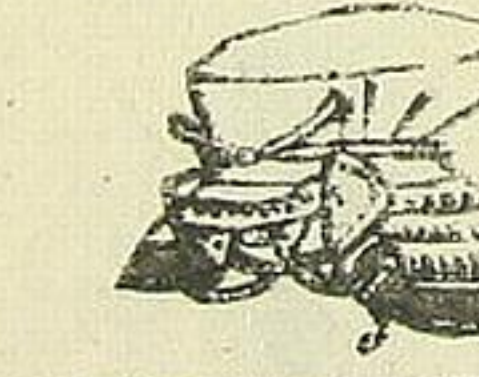
浦島
浦島

冬胃



冬胃

玄平



頭



頭

雜貨



雜貨

雜貨

唐冠



唐冠



唐冠

十五

白



白

柳



柳

二

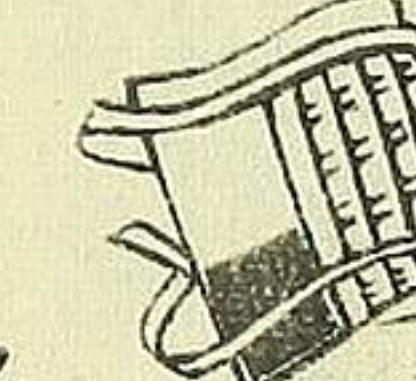


二

篠



腰



兜

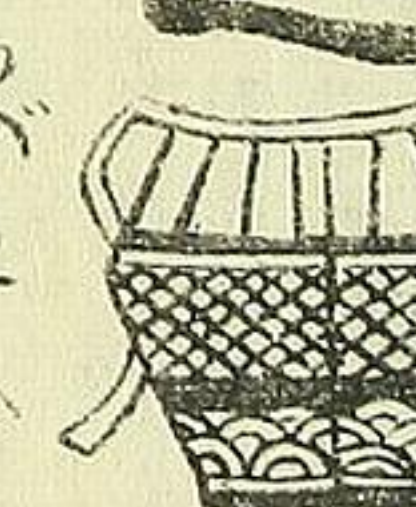
兜

佩



佩

踏



踏

龍馬

龍馬

龍馬

龍馬

白鳥の羽
鳥の羽
鳥の羽
鳥の羽

喉輪



簾笠

涎笈



布立物
金襴形

鹿角
半

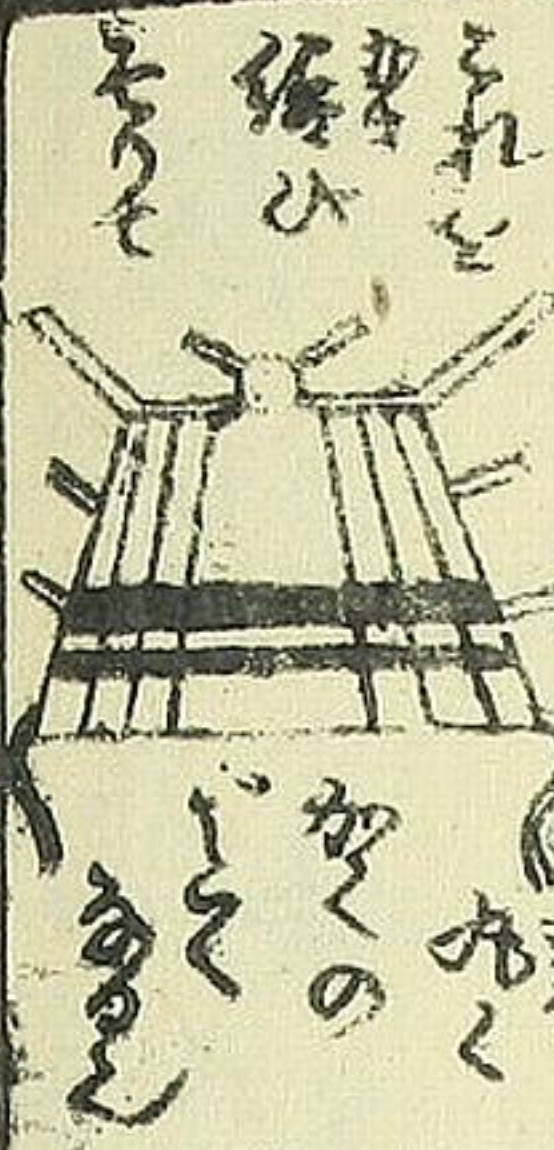


天衝

母羅



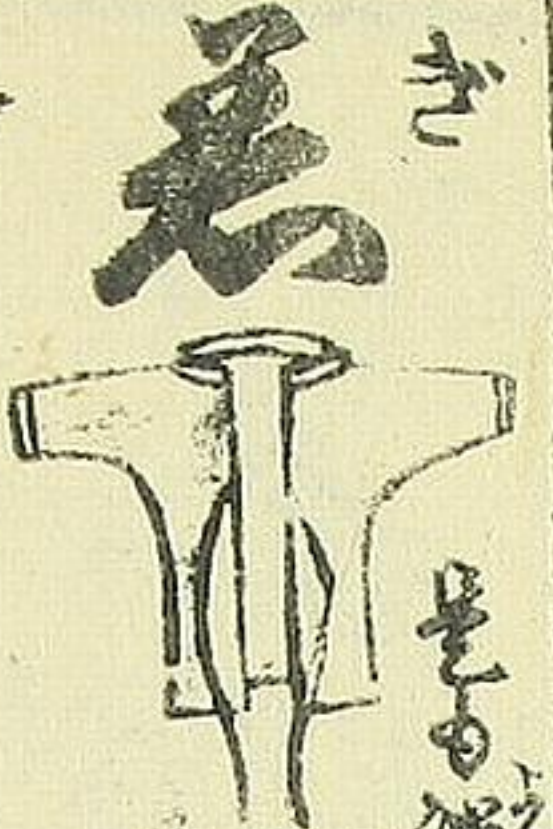
金



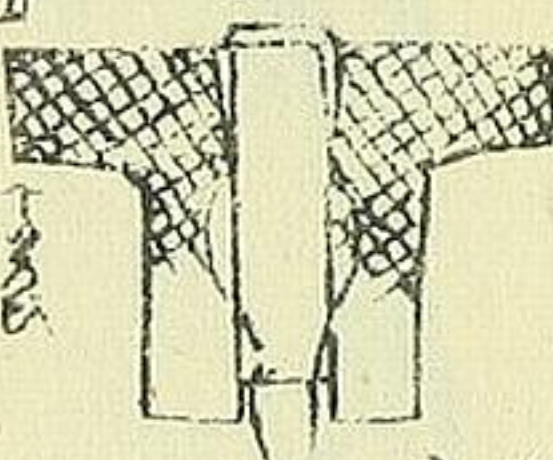
直密



膚



襟帷子



新深

頸巾



有是



陣羽

織布



後



陣

以膝



足袋



色

色

番



毛の柄
大柄の柄
大柄の柄

草鞋



草鞋

脚絆



箱
箱

小袴



小袴

陣刀



太刀



尻鞘

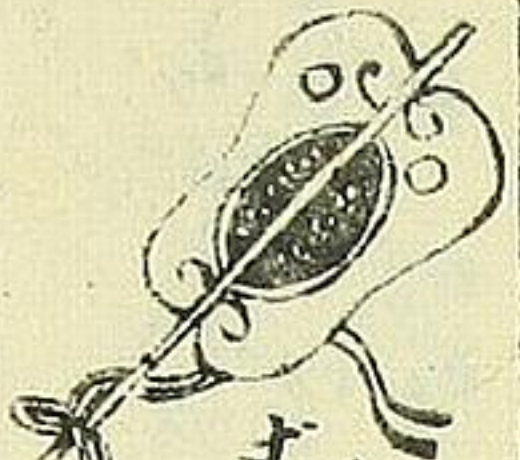


鉞

鉞刀



軍配空扇



軍扇
九里月夜の紋

軍扇



策



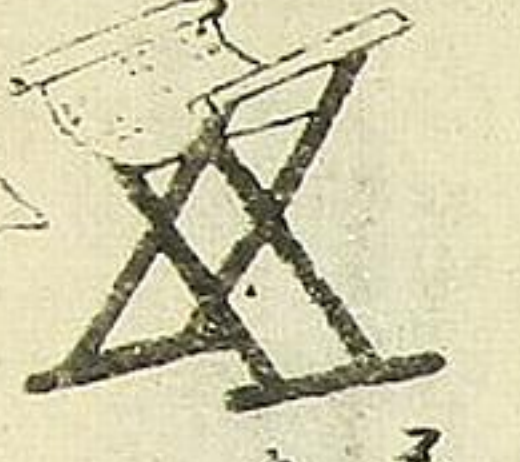
杖

舞幣



舞幣

休几



居敷
木杵

居敷



虎豹
無

宝螺



陣衣
陣衣

陣衣

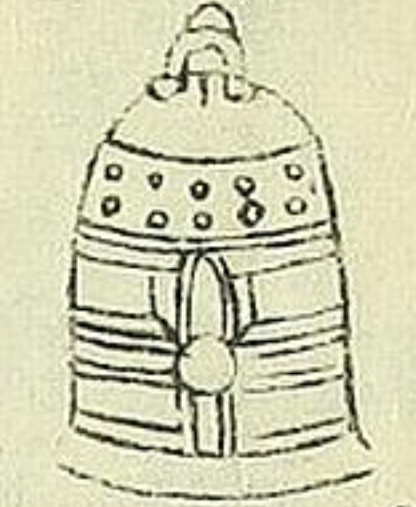


陣
陣

陣

一三集

撞



撞ハ之
云と止む
意あり

角



角子
角子
角子

角子
角子



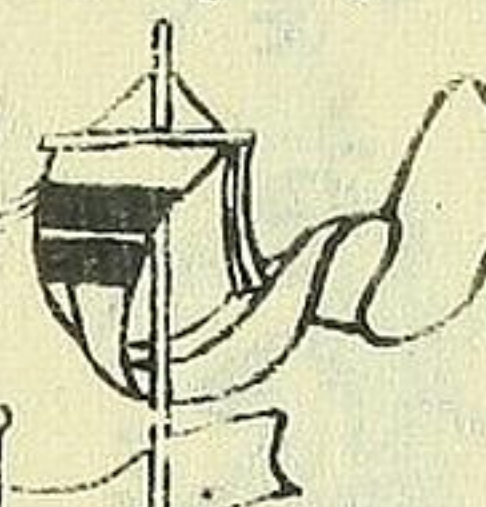
舟火ハ陣中
夜付
舟火

松明



松明
陣中
夜

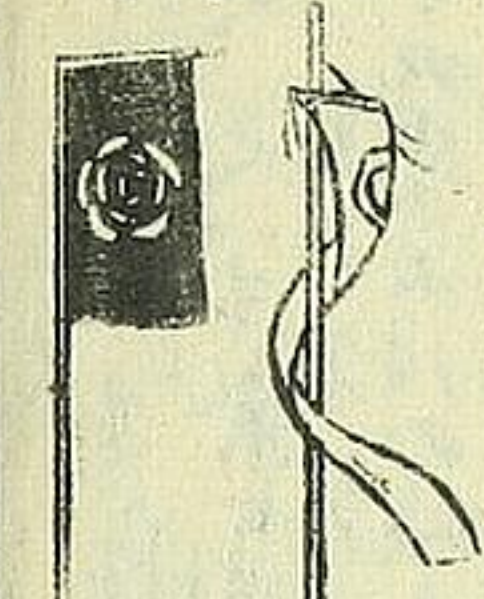
大旗



旗
旗

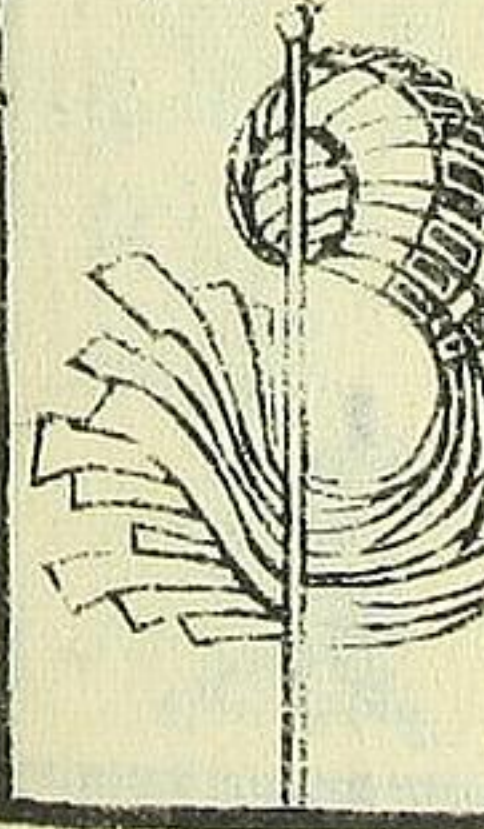
旗
旗

小旗

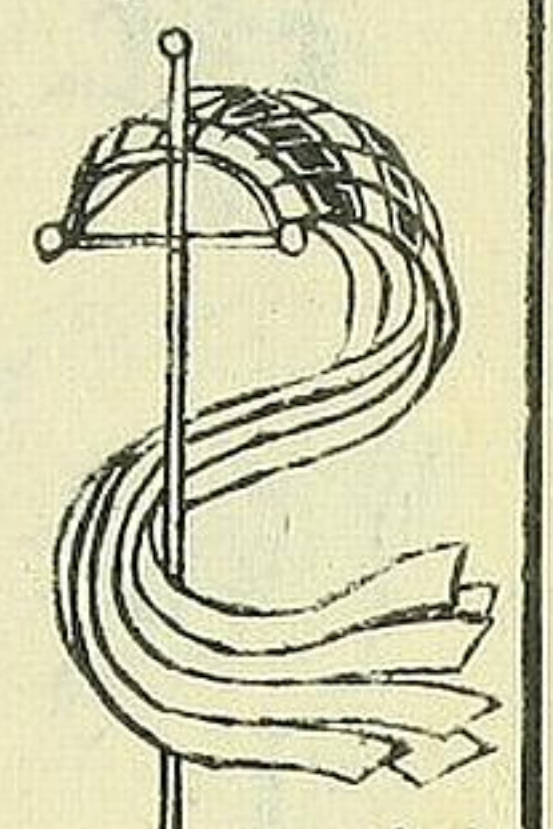


小旗
小旗

吹奏



吹流



吹流
吹流
結

馬中
馬中

一文字



一文字
一文字

三友



三友
三友

三階笠



三階笠
三階笠

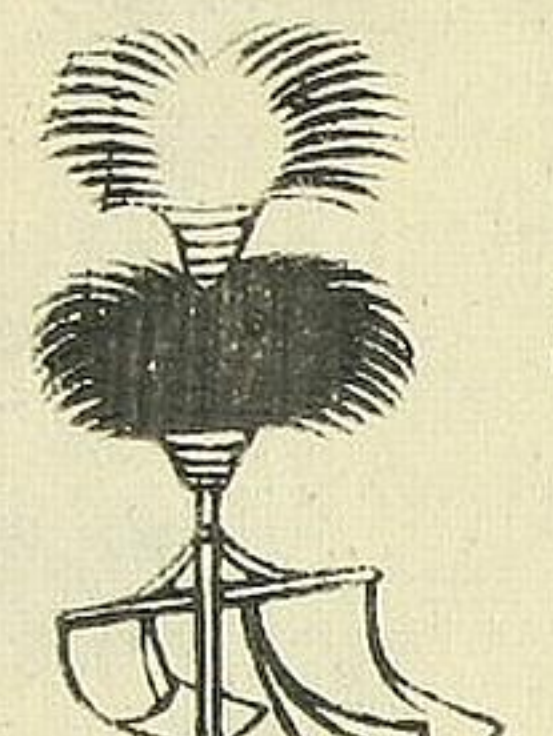

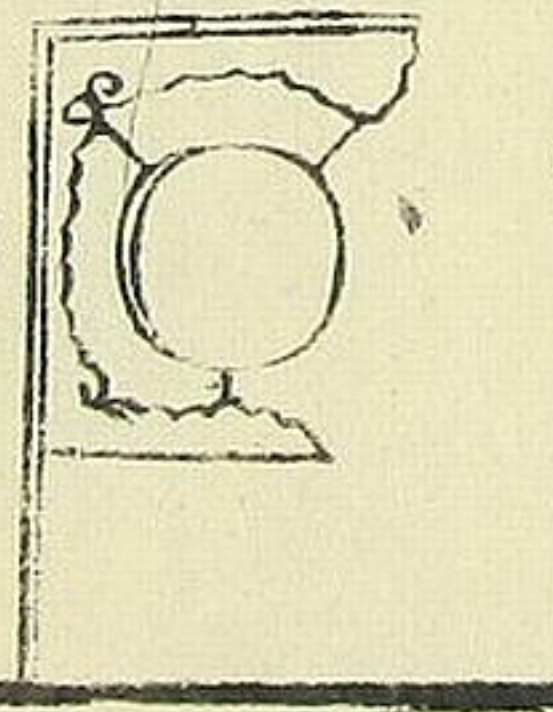
三

三

三

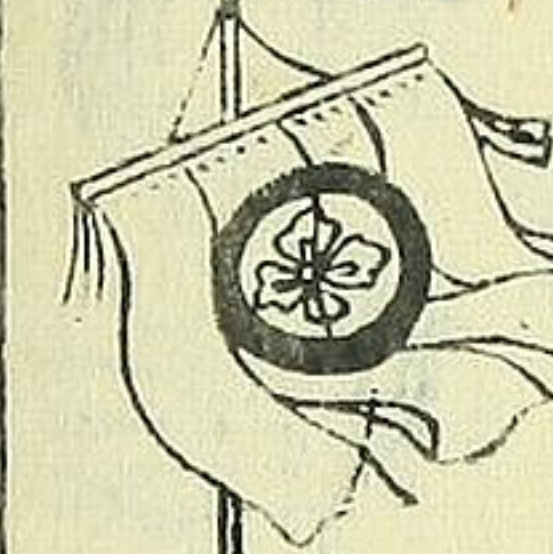


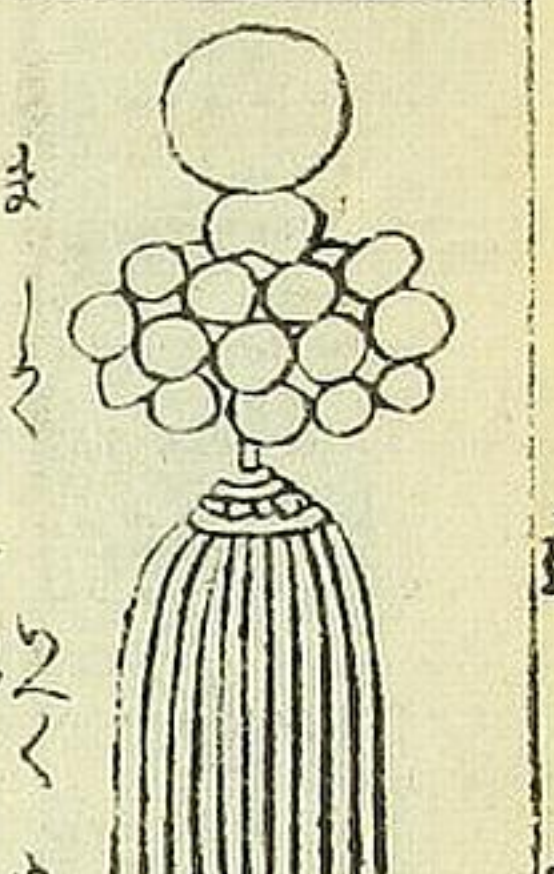


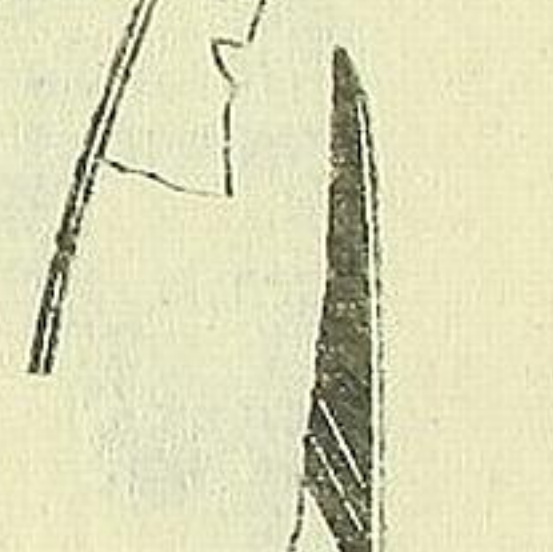

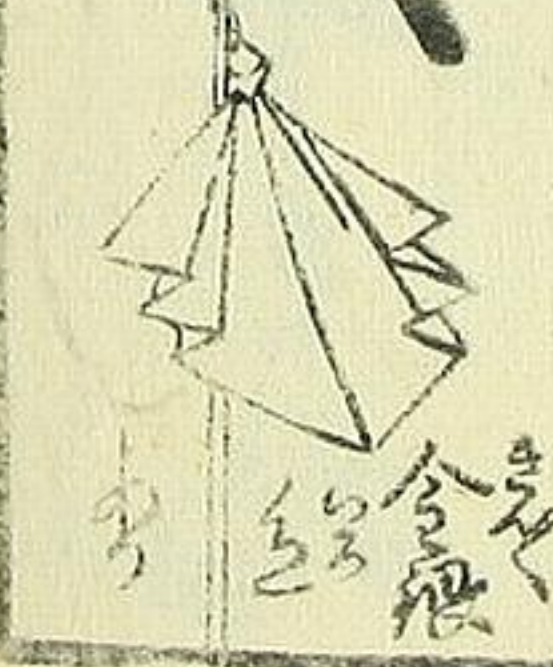
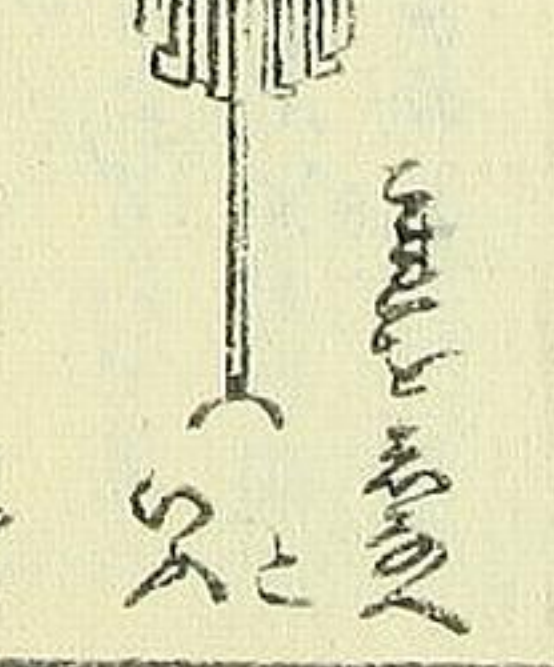


撞

撞

<p>白羽蝶</p> 	<p>鳥毛</p> 	<p>白笠</p> 	<p>白鷲</p> 
<p>角取分當</p> 	<p>鉤鏡</p> 	<p>幣</p> 	<p>輪脱</p> 

白羽蝶

角取分當

<p>白蓮旗</p> 			
<p>角取紙</p> 	<p>白紙</p> 	<p>白紙</p> 	<p>白紙</p> 
<p>角取紙</p> 	<p>白紙</p> 	<p>白紙</p> 	<p>白紙</p> 

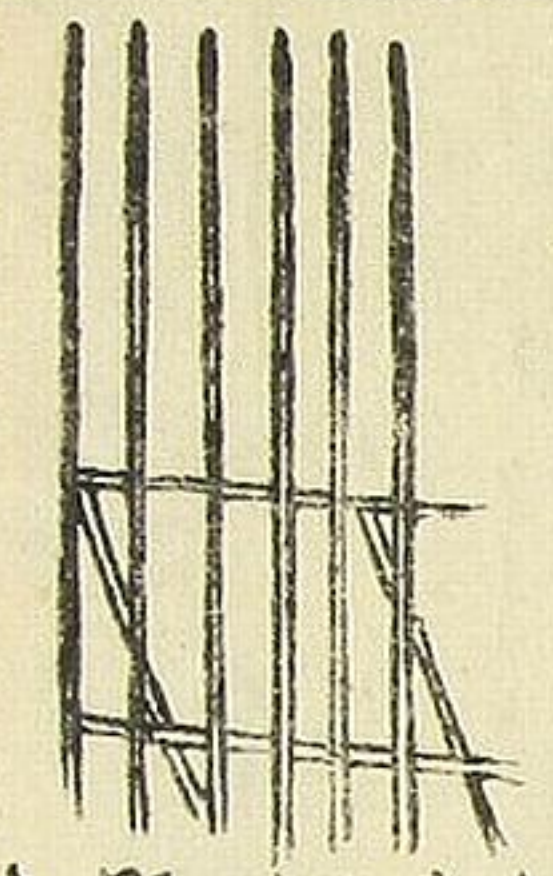
白蓮旗

角取紙

白紙

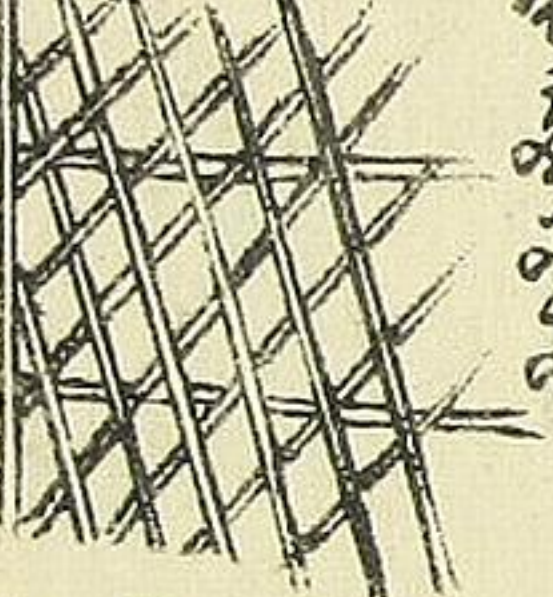
白蓮旗

角取紙



補修
おま

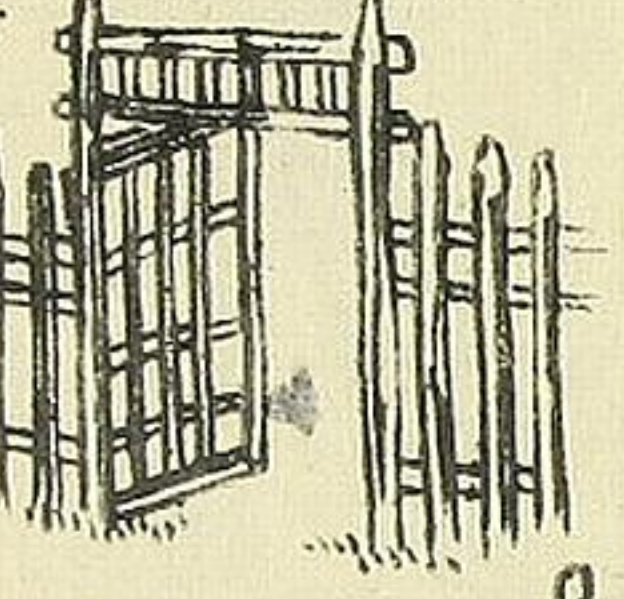
虎落



控櫃



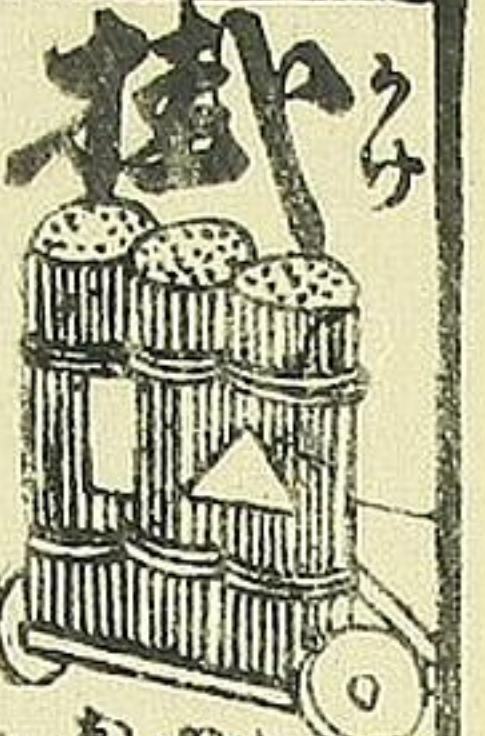
柵



行馬

行馬

御
御
御



御
御

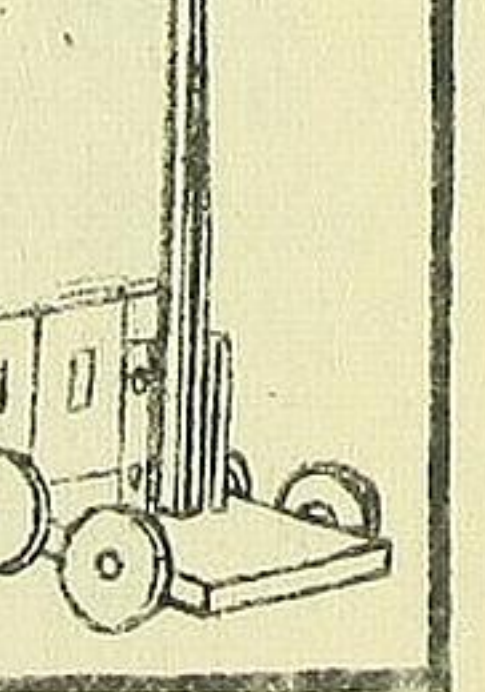
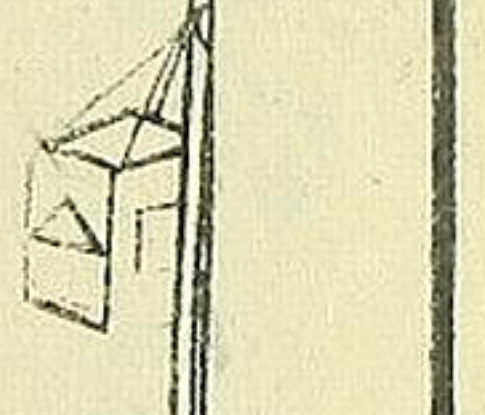
札



鹿紫

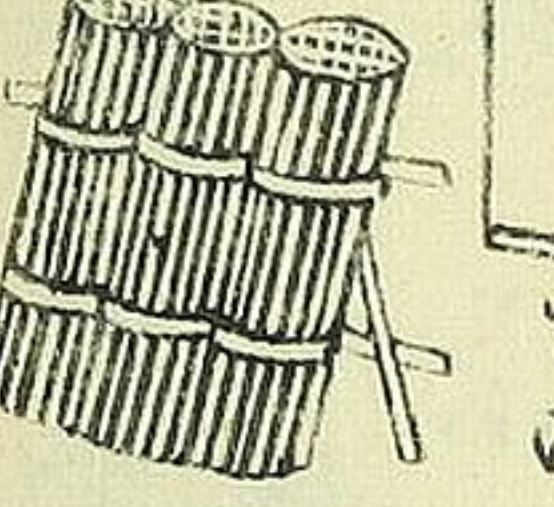
鹿紫

御勢様



二束
束
束

繫
繫

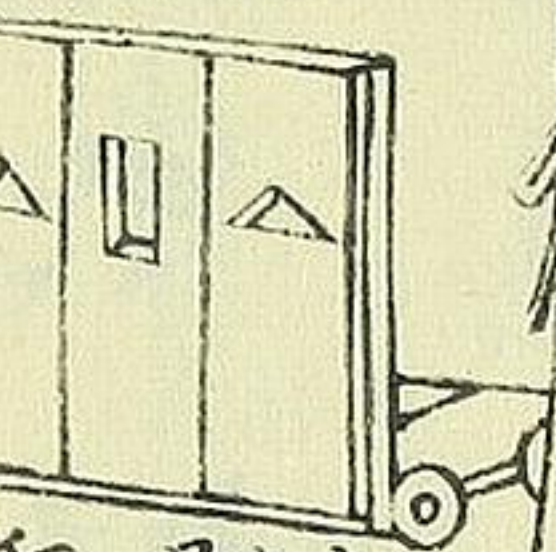


竹把

車仕

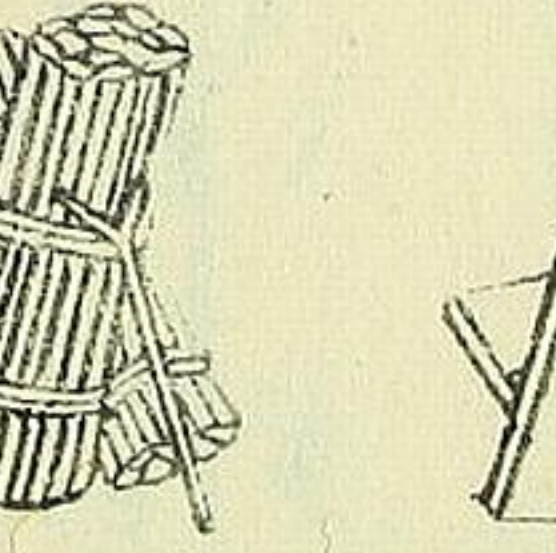
車楯

車楯



竹把

竹把

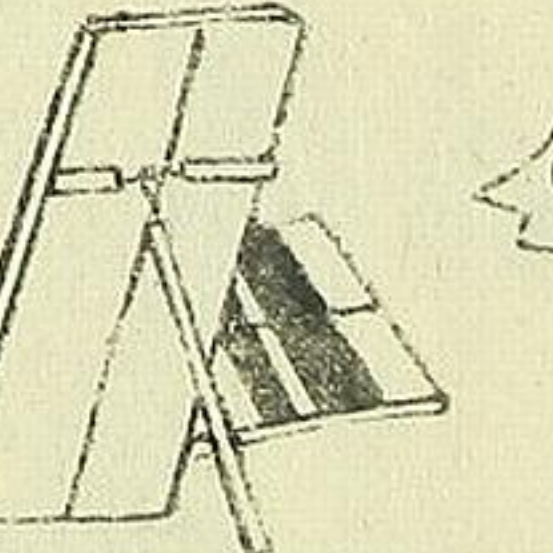


内幕

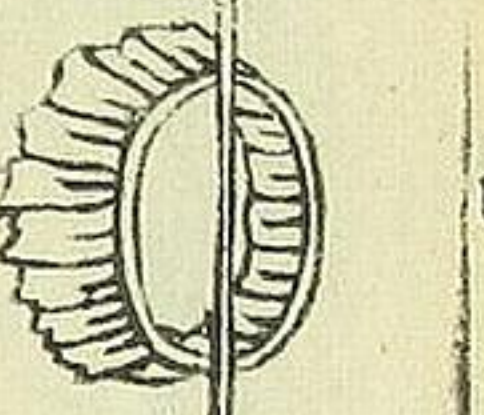
内幕



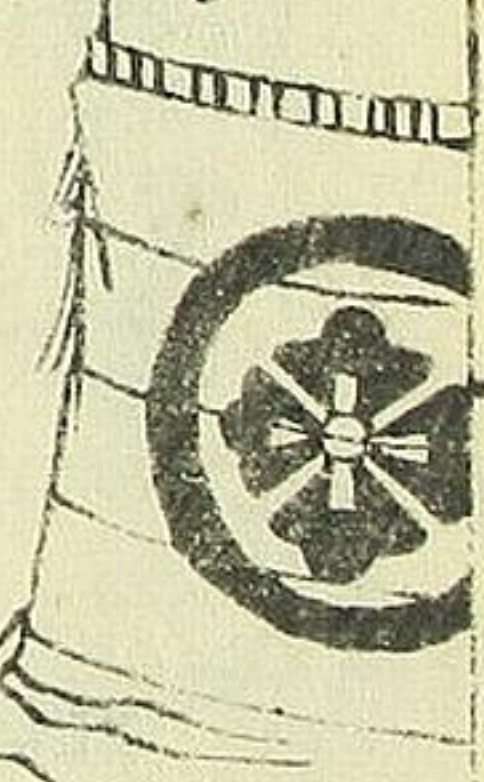
持楯



吊輪



陣幕



陣幕

存
 後ろあり 櫓の
 櫓の
 櫓の



外形
 外形の内武
 外形の内武



窓
 窓の
 窓の



櫓
 櫓の
 櫓の



屋敷
 屋敷の
 屋敷の



出
 出の
 出の




近
 近の
 近の

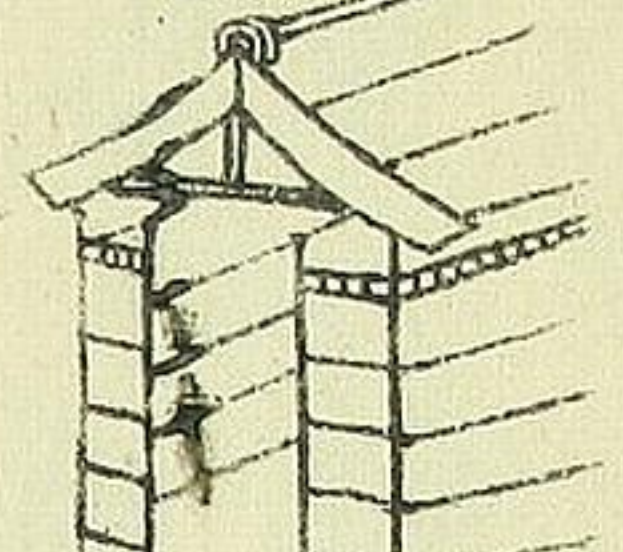


二
 二の
 二の

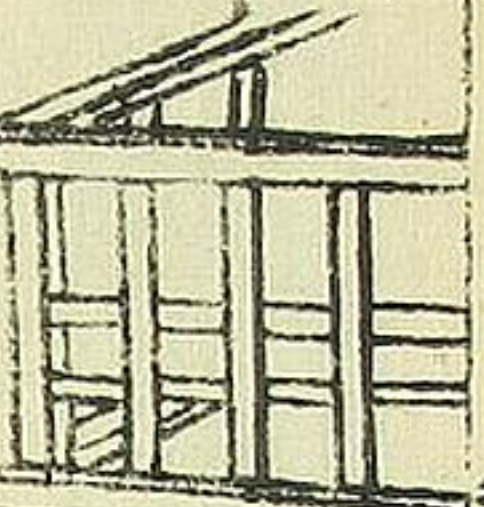
城郭
 城郭の
 城郭の



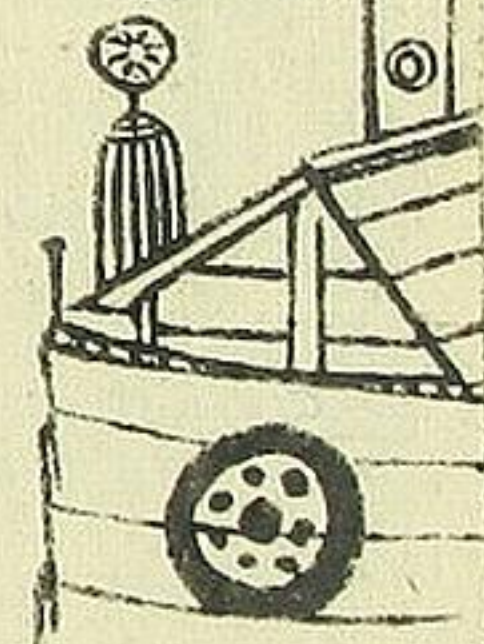
倉
 倉の
 倉の




陣小
 陣小の
 陣小の



舟
 舟の
 舟の



舟
 舟の
 舟の



赤身馬鬃
あり

栗毛の鬃
あり



栗毛の鬃
黒い
紅毛の鬃

栗毛の鬃
あり



巾着の鬃
連珠の鬃
尾毛の鬃

河東毛



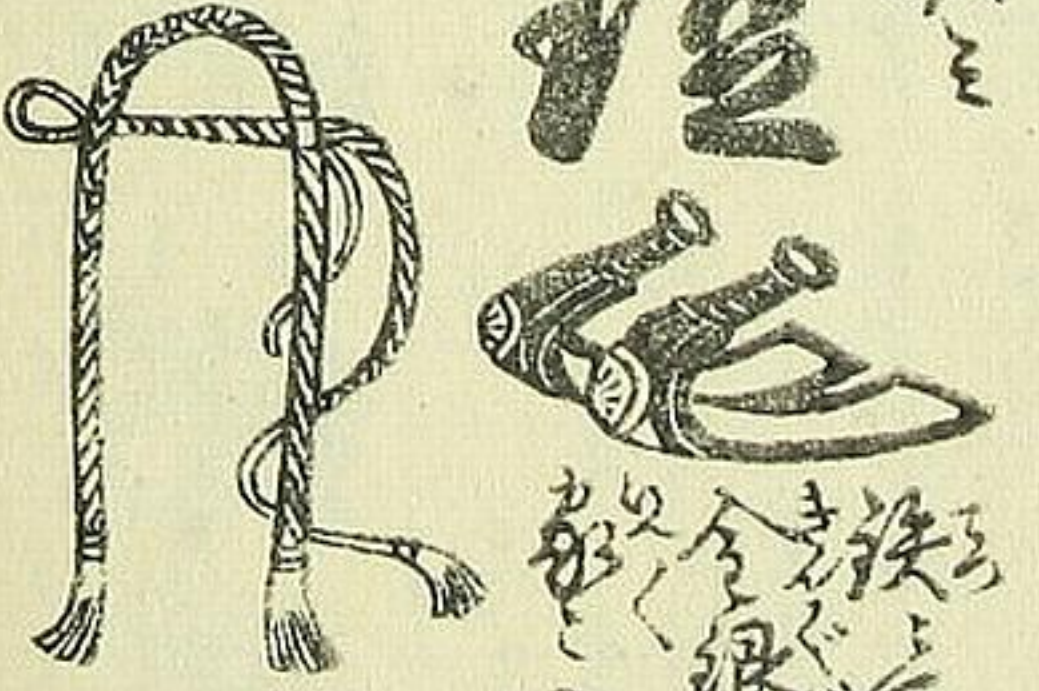
白毛の鬃
黒毛の鬃
尾毛の鬃

栗毛の鬃



栗毛の鬃
尾毛の鬃

栗毛の鬃



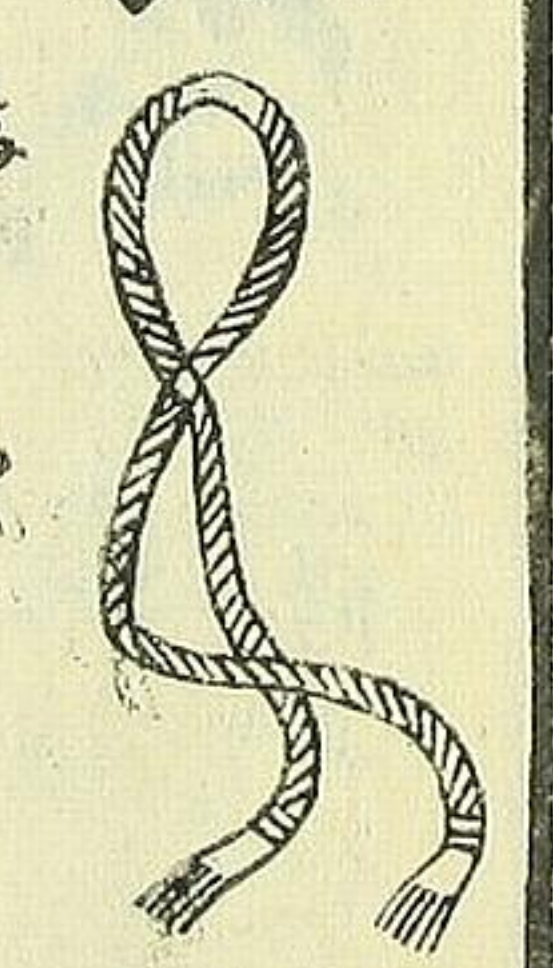
栗毛の鬃

上の
飾り

刺

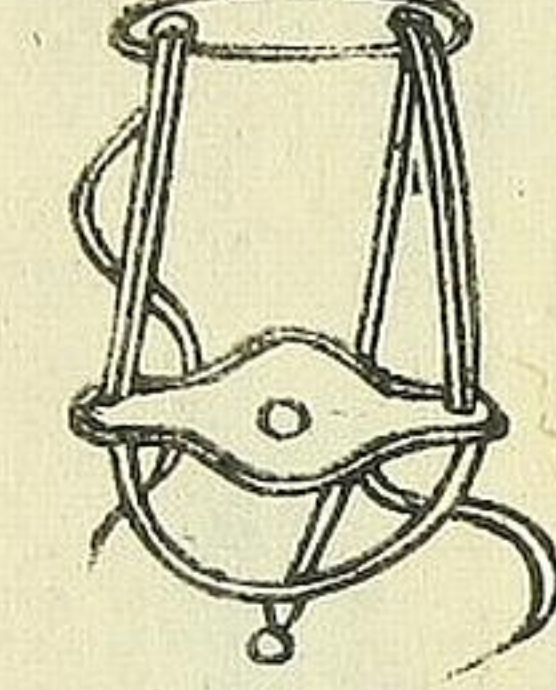


鞆



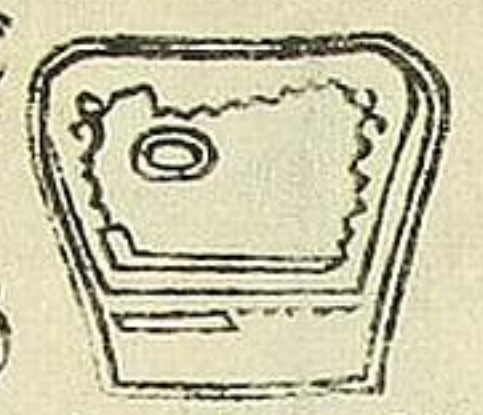
鞆の
飾り

鞆



馬の
鞍

鞆



鞆
の
飾り

鞆



鞆
の
飾り

鞆



鞆
の
飾り

鞆



鞆
の
飾り

馬襦



馬に衣布緒を
着せ又家来の級
申付あり

杖又番匠之

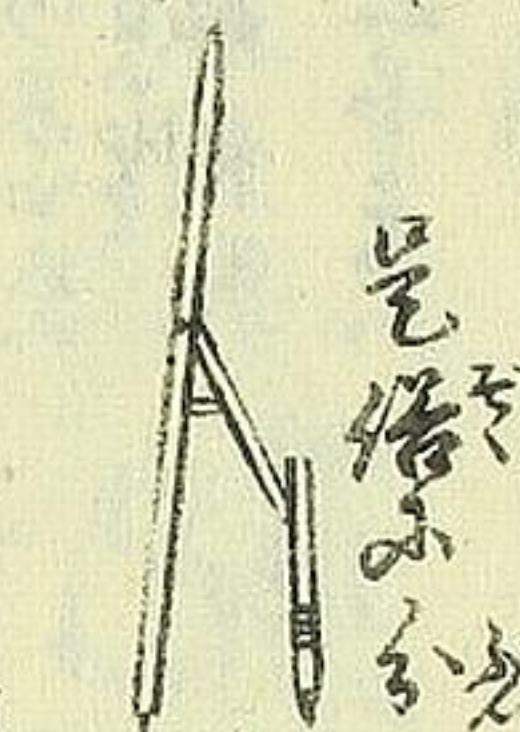
軍巧之



軍巧之

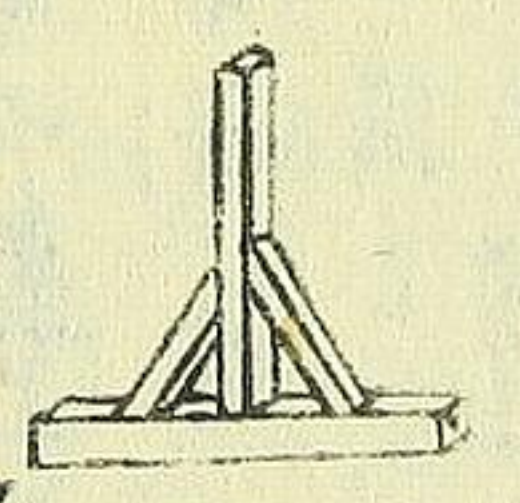
曲天の量敷の紐
を年々締め替へ
て申付あり

鏡



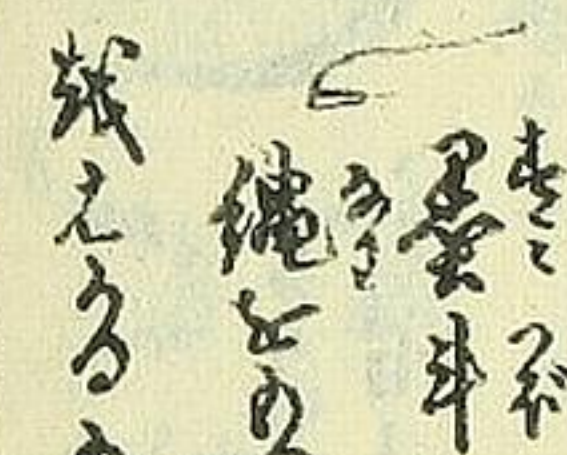
是倍ふく早と云
考方と
申付あり

準



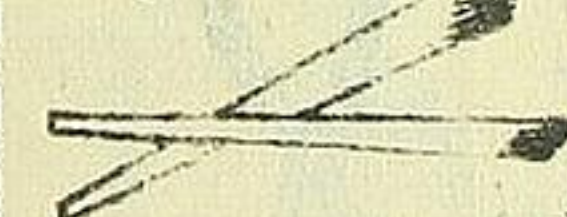
水とりと云ふ
と云ふあり
準准ふ用

雲壺



雲壺と云ふ
鏡との名也
或云ふあり

雲心



竹葉あり
此候ふ用

折



てうふみ斧
の木のくさ
りあり

裾



木の
引く
あり

挽切

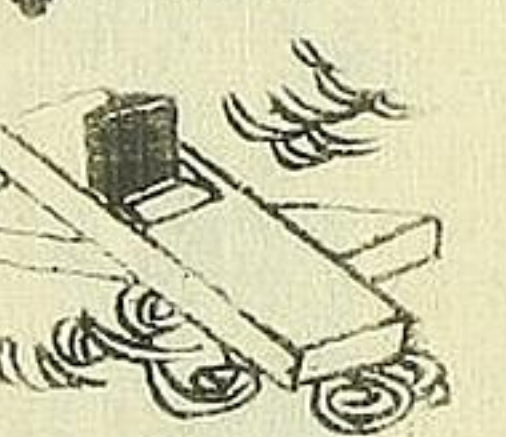


細あり
折あり

漉

是ハ裾の目のあり
申付あり

漉

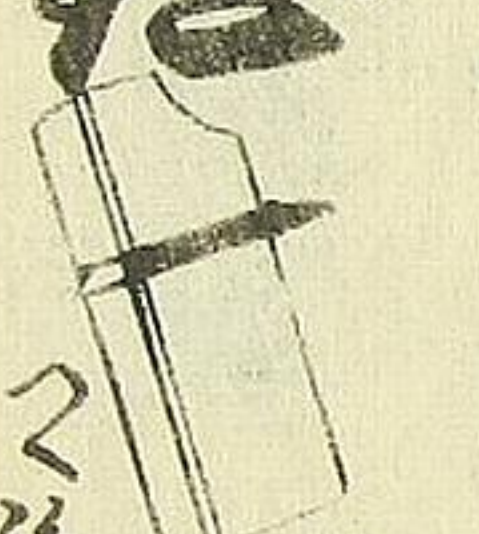


是ハ漉
の目あり
申付あり

漆地



漆地



是ハ漆
地の
目あり

挽廻

泥

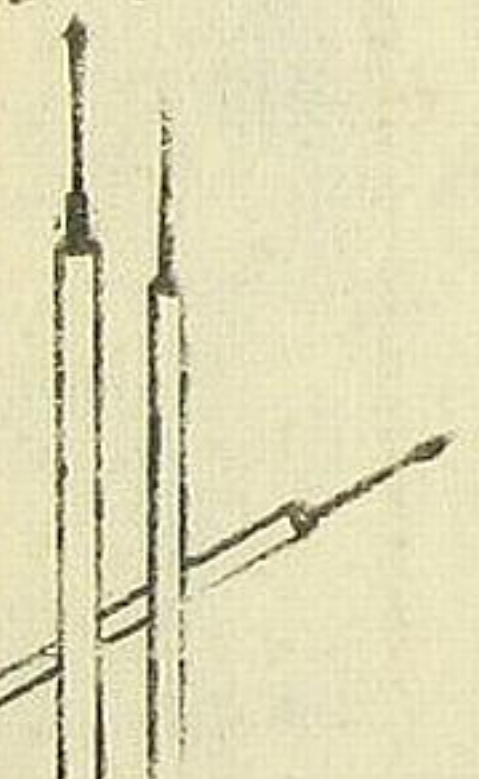


細して
木を引
て

壺



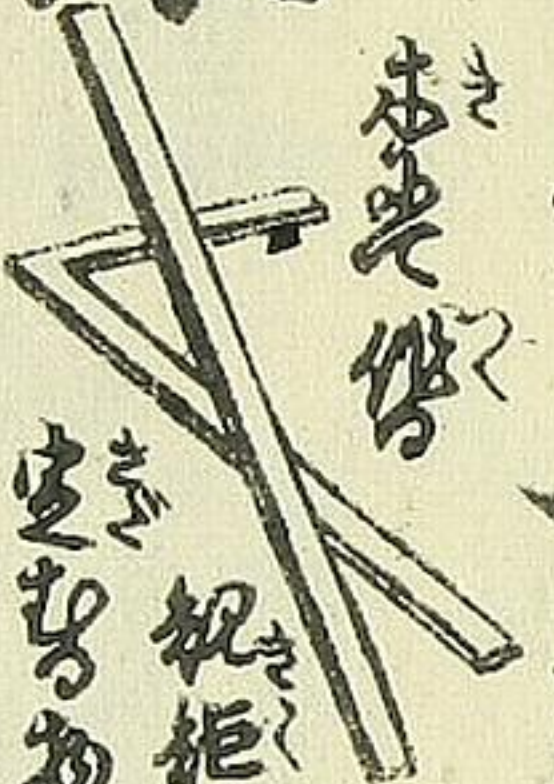

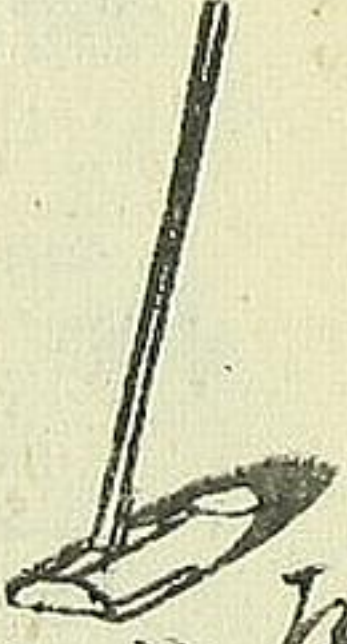



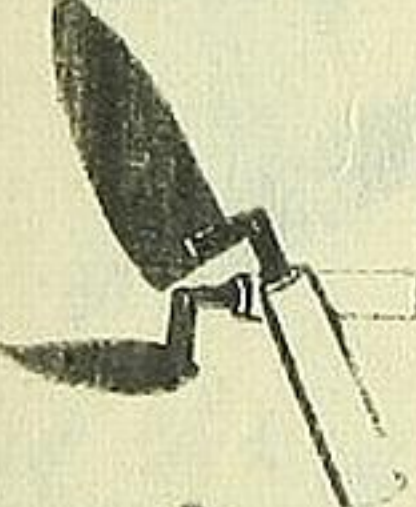

目

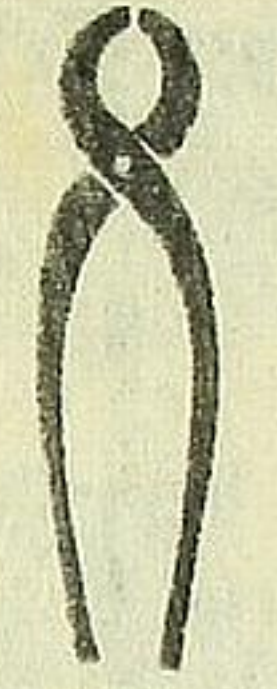

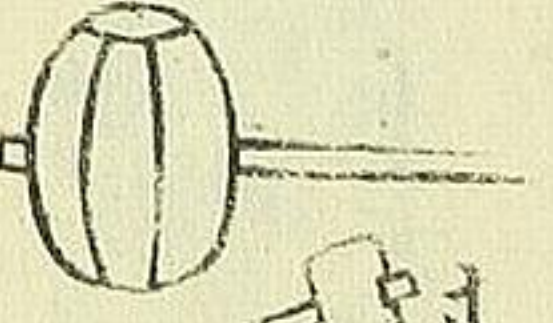
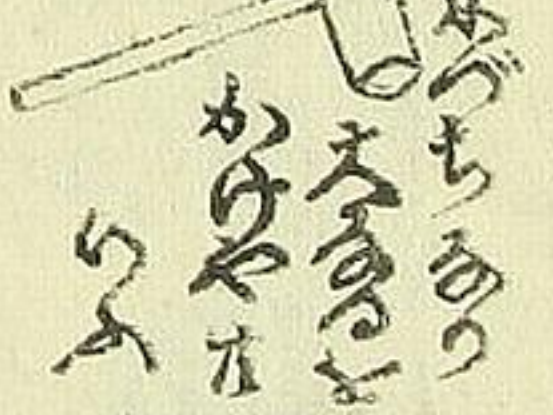




高

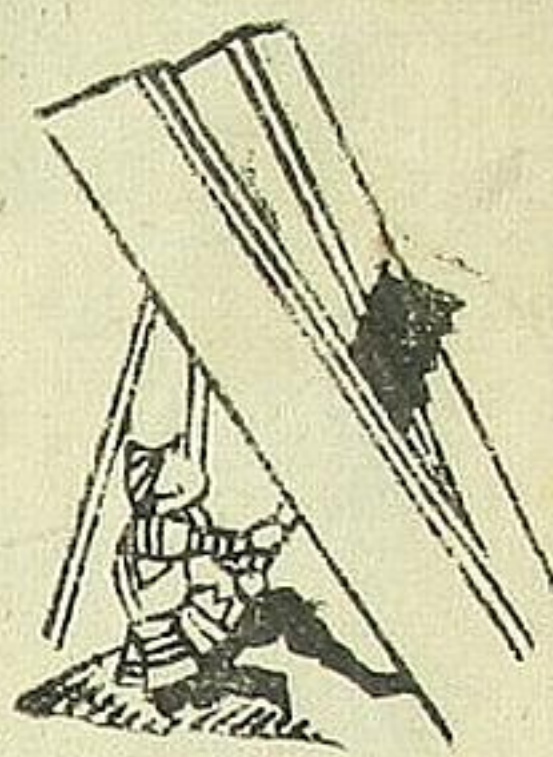
定集定集

斧 おの

おのの林業
漆喰船

定本

松

木挽者


九宿

八段

大段


鑿

鑿

鉋

釘


鑿

鉋




糸引 いとひき



大碓 おほきね



あの方史

練下 ねりくだ



家根通の檜皮 いねのしんがわ

青 あお



粉板 こないた

粉板 こないた



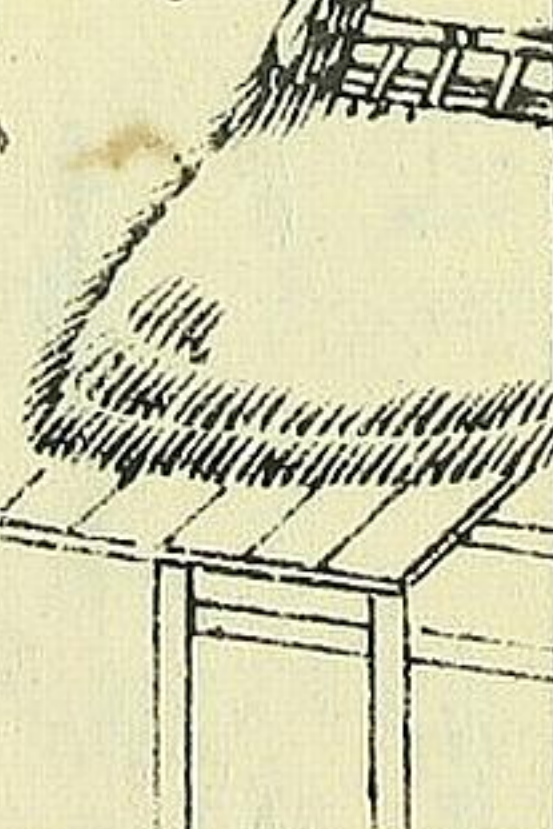
あひのた

竹釘巻切竹危下巻之糸合軒 たけくわききりたけあししたまきいとあひのた

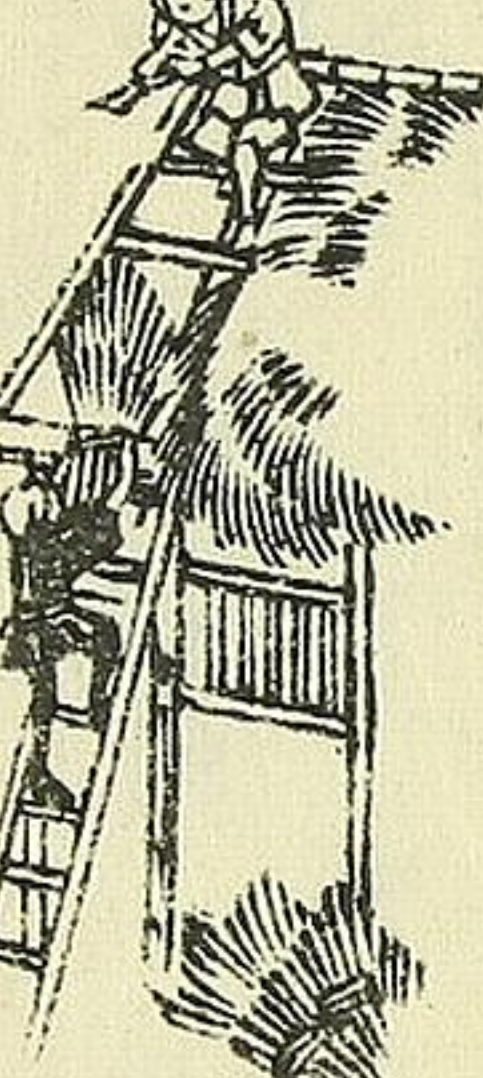
口恰好標之 くちがらうそくらの



堂者 だうぢや



昔月者 むかしつきぢや



危脚者 あしあがり



棧危唐菜色尚 せきあしからん



鬼板 おにいた



鬼 おに



石切 いしきり

石切 いしきり

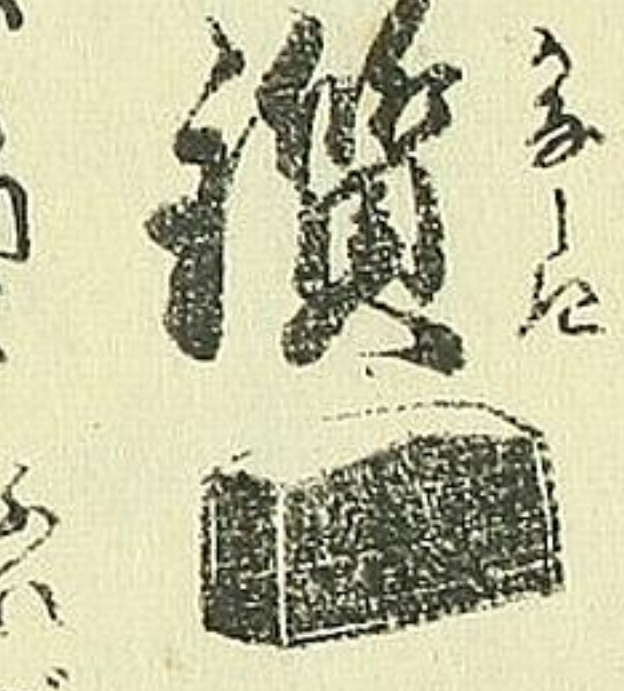


石切の仕方
石切の仕方
石切の仕方
石切の仕方

飛込
飛込
飛込
飛込



石切の仕方
石切の仕方
石切の仕方
石切の仕方

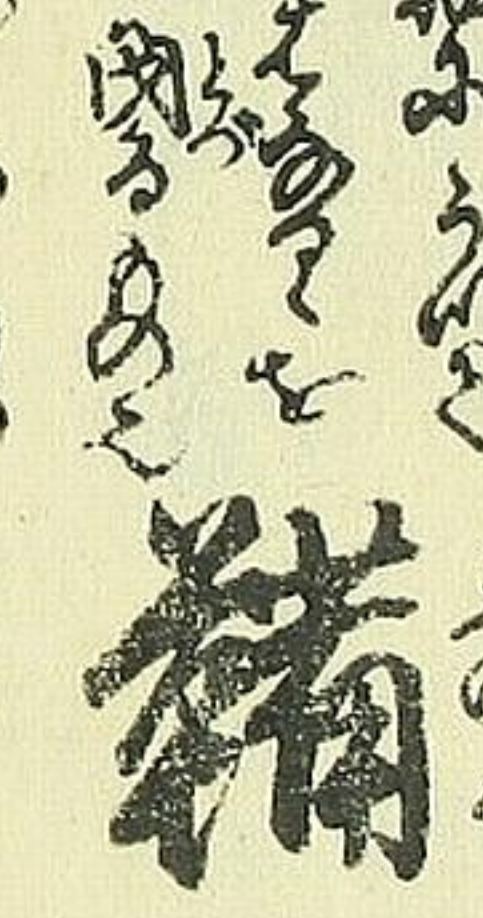


石切の仕方
石切の仕方
石切の仕方
石切の仕方

飛込
飛込
飛込
飛込



石切の仕方
石切の仕方
石切の仕方
石切の仕方



石切の仕方
石切の仕方
石切の仕方
石切の仕方

飛込
飛込
飛込
飛込



石切の仕方
石切の仕方
石切の仕方
石切の仕方



石切の仕方
石切の仕方
石切の仕方
石切の仕方

飛込
飛込
飛込
飛込

漆屋
漆屋
漆屋
漆屋



漆屋
漆屋
漆屋
漆屋

漆屋
漆屋
漆屋
漆屋



漆屋
漆屋
漆屋
漆屋

塗師
塗師
塗師
塗師



塗師
塗師
塗師
塗師

塗師
塗師
塗師
塗師



塗師
塗師
塗師
塗師

塗師
塗師
塗師
塗師



塗師
塗師
塗師
塗師

桶師
桶師
桶師
桶師



桶師
桶師
桶師
桶師

桶師
桶師
桶師
桶師

権



いろは組
方
人
是
を
考
へ
て
の
み
に
上
に
採
取
運
送

地形 あり
洞 あり
月 あり
等 あり
初編の出
大器之遺海
後編小と良

道具字引図解初編終

廿九

頭書

四書略解

蘭溪先生著

全十冊

世に俗語に解の書多し然共本
の爲に其要を得るに今此書の解を約し能其本旨
大要を明し且深く至るに深切あり且上層の本文國字を付
其間小古の宮室器物の類を審み圖に言ふ解難めを
あて一目小瞭然たり此れ舊來行のものと實に
天地懸隔なり唯童蒙の早く道義を發明するに
講義を試乃人其益を得るに少くしをあり故に海内
の人家必一本を貯らんと書と云ふ

書林文苑閣

日本橋北通軒店
播磨屋勝五郎改
鈴木喜右衛門藏版

七衛衛吉衛郎門八藏衛郎板

東都
書林
中橋東中通下横町

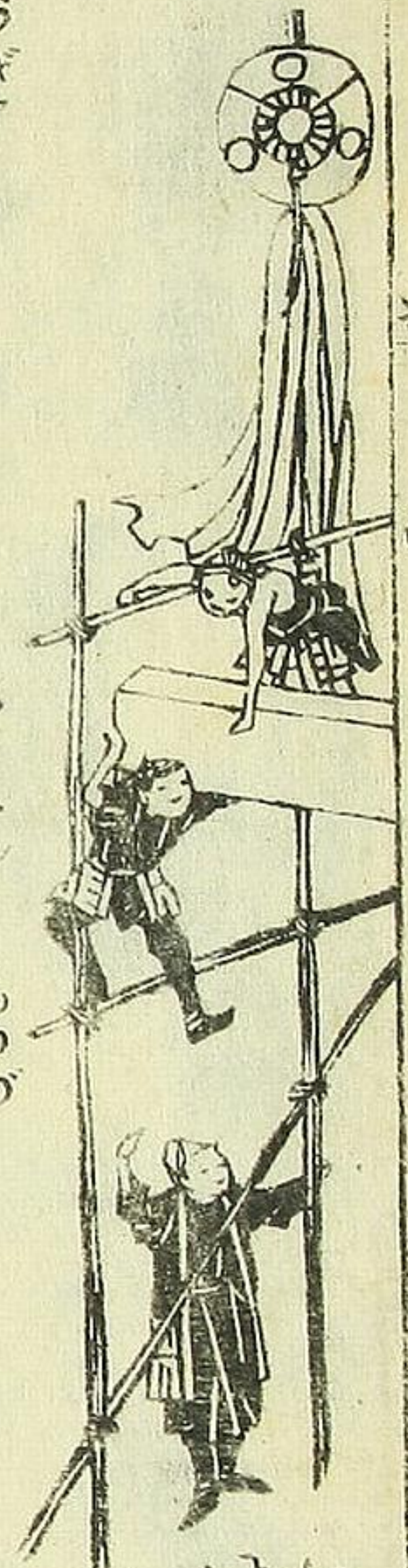
東都
書林

中橋東中通下横町

大和屋喜兵衛板	品川屋淺二郎	森屋次兵衛	英屋文藏	須原屋伊八	和泉屋金右衛門	出雲寺萬次郎	須原屋茂兵衛	山城屋政吉	山城屋佐兵衛	和泉屋市兵衛	岡田屋嘉七
---------	--------	-------	------	-------	---------	--------	--------	-------	--------	--------	-------

道具字引圖解初編終

地形 綱架 月夕
 竿也
 初編の出図
 大田君之遺海
 後編ふよ良



いろは組の方
 人はとて
 樂上找本運送

